



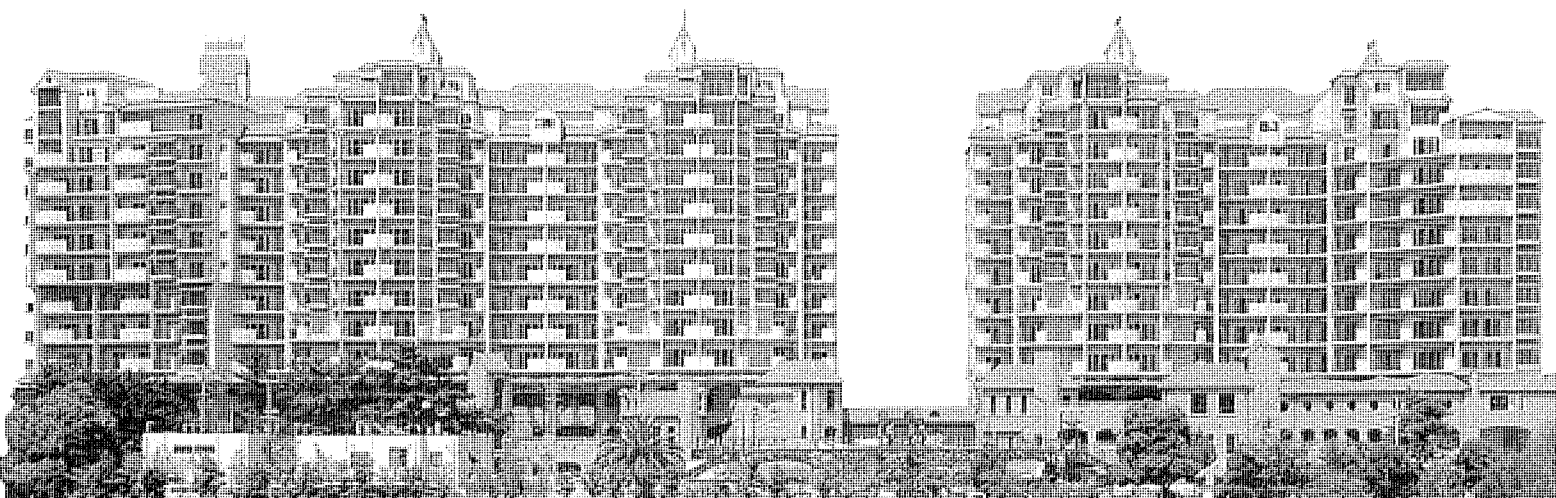
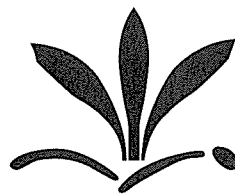
# JED

Kansai

2001.9.Vol.50

# 花のみち1番館・2番館

HANANO MICHI

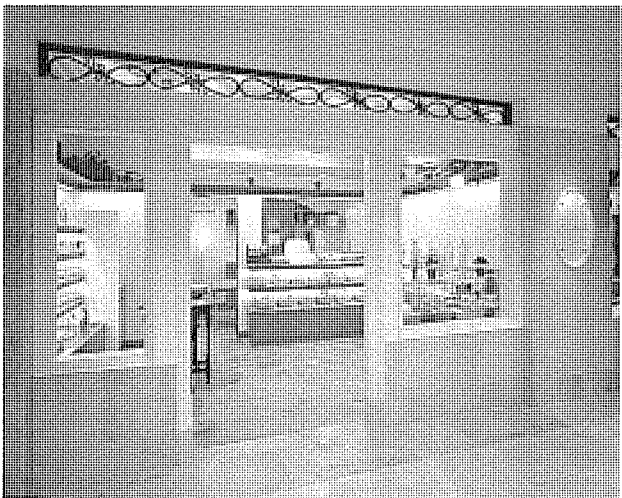


- 名称／花のみち1番館・2番館
- 所在地／宝塚市栄町1丁目
- オープン／2000年9月
- 事業主／宝塚市
- 施設構成／店舗、住宅、公益施設、駐車場
- 設計／昭和設計+永田祐三  
商環境設計／ジオ・アカマツ  
宝塚はな回廊内装設計・施工／乃村工藝社

当初、宝塚市は商業の核として武庫川を挟んで右岸の逆瀬川・宝塚南口駅前、左岸の中山寺・売布神社駅前の2眼レフ構想を考えていた。そして、宝塚駅前を異色型街づくりとしてレジャー・文化拠点にしようと、マスコミ系のカルチャーセンターの誘致を試みたがバブル崩壊の影響で断念し、結局、百貨店を中心とした市内最大規模の商業集積「ソリオ」になった。

ソリオの完成直前に阪神淡路大震災に見舞われ、急遽、隣接する花のみち地区を第2工区に編入し、震災復興再開発事業で整備することになった。当地区は宝塚ファミリーランドと宝塚歌劇への道中にあり、又、観光プロムナード計画（全長1.8km）のプロローグにも位置していることもあり、夢を売る施設を目指した。来街者の憩いの場であり、癒しと香りをテーマにしている。

1・2階は権利者が自営又はテナントに賃貸する店舗と余った床を一般分譲し、3階は分譲する時にゲームセンターの出店の可能性があったが、行政としては踏み切れず、国の



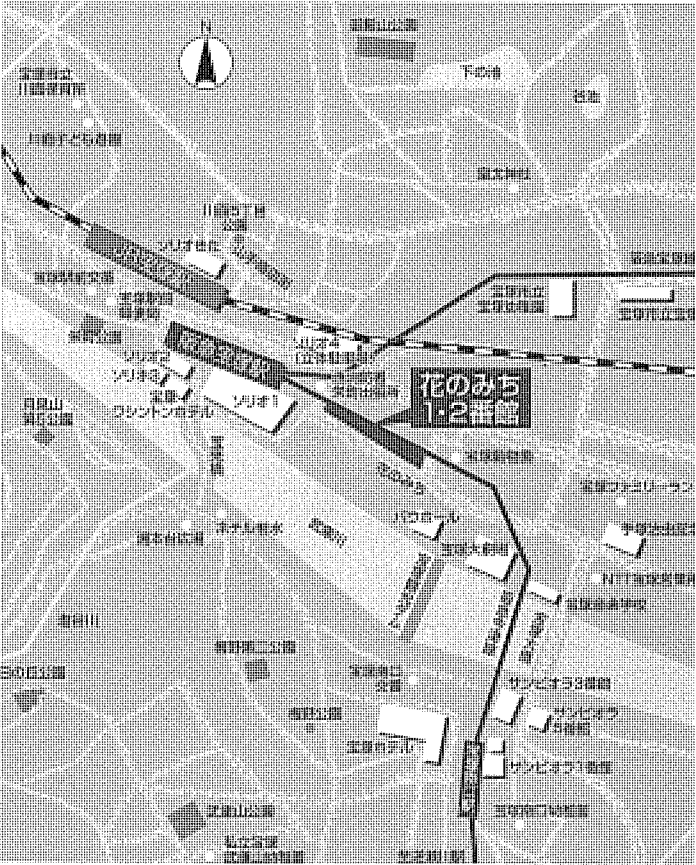
補助制度を活用して「宝塚はな回廊」になった。  
 建物が花のみちに沿って細長く建てられ、奥行きがない為に建物内にピロティを設けてセットバックした路面店舗が並ぶ構造になっている。建築的にはリズムカルでオープンな都市空間を提供しているが、商空間としては賑わいの欠ける雰囲気である。1階に観光客を相手にした雑貨、カジュアルレストラン、2階は宝塚ファンが集えるレストラン街になっている。

宝塚はな回廊は「はな」にまつわる10区画のギャラリー、8区画の工房、多目的ホール等で構成され、地場産業の花（華）と緑をテーマにした、生活提案・参加型のショールームである。アンティークショップが並ぶ華生活とクラフトサロンが揃う花工房のゾーンに分かれ、施設面積は1154㎡であるが、開店後テナントの入れ替えが発生している。3階へのアクセスが弱く、商業施設との回遊性に欠ける構造になっている。小規模の複合集客施設で3階への誘導の難しさを感じる。

取材協力者

宝塚市宝塚駅前再開発課	課長 藤田健二
ソリオ宝塚都市開発株式会社	営業部長 福井秀樹
(株)乃村工藝社商環境カンパニー	ルームチーム 山崎康正

HANANO MICHI MAP



(情報委員会 神戸一生活記)

「関西支部のルーツを探る」ため、編集部スタッフは手分けして先輩会員の今西茂雄氏、西脇顕正氏、赤松良一氏、大菅満義氏にインタビューを、そして各関連団体・研究所・会社・個人への問い合わせを行い、その他資料を参考に、総合してまとめたものである。40年～50年以前の出来事にそれぞれの方々の記憶の違いや、思い入れの違いを修正して、史実に近づくよう努力している。戦後から、日本店舗設計家協会が社団法人となった昭和38年（1963年）までの物語と資料である。

## 戦後、商都大阪の復興

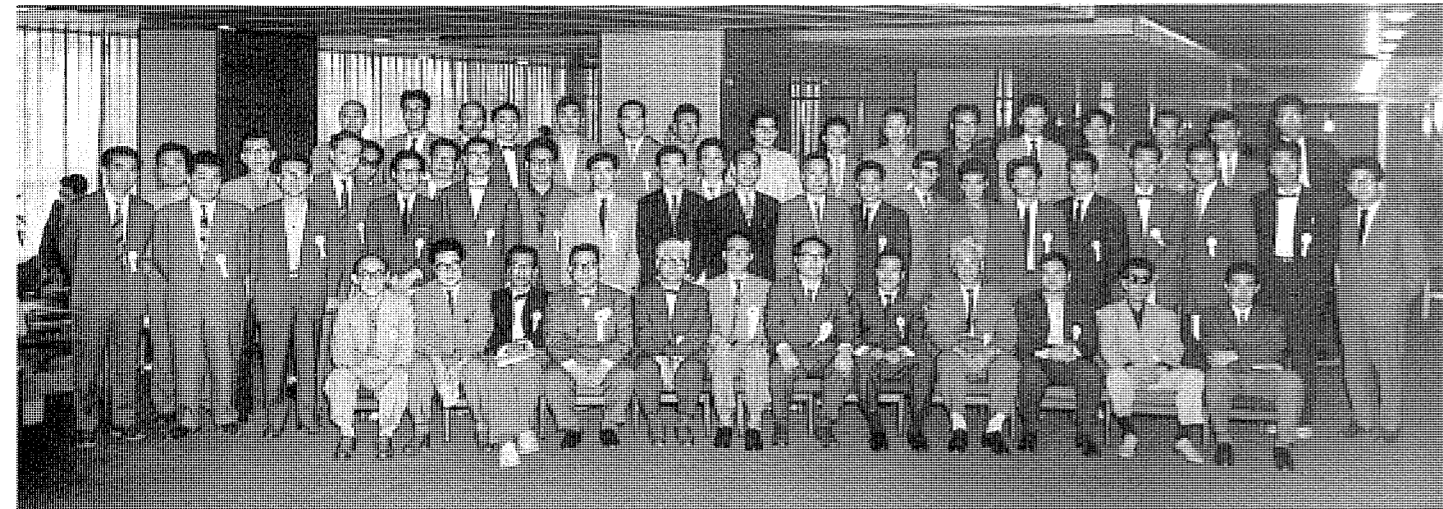
昭和20年には、アメリカ軍の空襲が再三に亘り商工業都市大阪を襲い、灰燼の街となった。終戦時、国鉄大阪駅から、御堂筋を通して辛うじて崩壊を免れた高島屋が見えたと言う。しかし、商都の人々は力強く復興に向かう。高島屋は昭和21年3月に卸部を新設し諸物資の蒐集と卸売を開始する。国鉄大阪駅高架下の闇市は終戦直後から始まり、昭和25年に立ち飲みだけの「新梅田食堂街」が新装オープンする。

- ◆昭和23年、キャバレー「メトロ」開店
- ◆昭和24年、キャバレー「ハリウッド」（中村真）開店
- ◆昭和25年、近畿映画アポロ劇場（村野・森建築事務所）竣工。キャバレー「美人座」開店
- ◆昭和26年、◇阪急航空ビル（竹中工務店）竣工◇中内功が現金問屋「サカエ薬局」開店◇洋菓子レストラン「不二家」（アントニン・レーモンド）、トラヤ帽子店（松田逸郎）、喫茶「バンビー」（今西茂雄）開店
- ◆昭和27年、産業会館（竹中工務店）、日錦ビル（安井建築設計事務所）竣工◇心斎橋に洋品「キンシ堂」（松田逸郎・山家一千代）、婦人用品「マルショウ」（川喜田煉七郎）開店

## 大阪府立産業能率研究所

大阪府立産業能率研究所（現産業開発研究所）は、大正14年開設で府下の産業振興指導の機関である。昭和14年頃から商業に対する指導が行われていた。昭和27年に5部1室に改組され、商店管理部が発足、遠藤繁儀部長のもとに山家一千代、三宅春男氏が商店街指導、個店の診断等を各地で実施、商店や店舗の発展に大きく貢献した。

昭和27年から31年にかけて、能研がコンサル役、プロモート役を担い、同行した店舗設計家が絵を描き、店装会社が生施工するシステムが作られた。



昭和36年（1961年）春。中之島・関電会館にて大阪本部設立決起大会

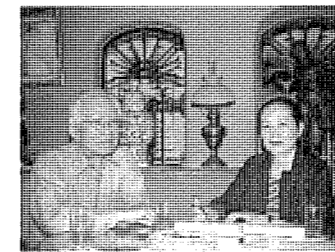
又、遠藤・山家・三宅の3氏等で月刊「商店グラフ」を出版、スケッチ入りで「新しい店づくり」を啓蒙した。戦後関西での店づくりの初めての出版物であった。これらの動向により大阪の店装業者が大きく発展し、全国特に西日本では評価は高かった。

設計家には、飲食サービス関係に高木茂雄、今西茂雄、松地新、宮地米三、彦谷邦一、中村真氏。物販店舗に松田逸郎、旭和雄、前述の山家、三宅氏、若手で内田安昭、大菅満義氏が活躍した。店装会社に布谷陳列製作所、船場ウインド、中川構築社などがあり、その中において赤松良一、武川修、吉田三郎氏等が活躍した。

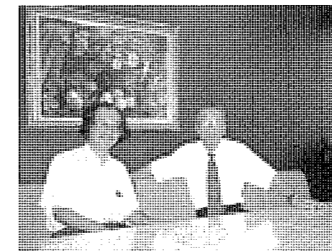
- ◆昭和28年、千日前グランド劇場（村野・森建築事務所）、日錦ビル（安井建築設計事務所）、大阪神ビル（大林組）竣工◇梅田の第一生命ビルに屋上ビヤガーデン第1号開店
- ◆昭和29年、近畿映画劇場（村野・森建築事務所）竣工◇大阪アシベ劇場に名店街（松田逸郎・府立産業能率研究所）新設◇そば「千草」（今西茂雄）開店
- ◆昭和30年、国立文楽劇場（吉田五十八）、OS劇場（竹中工務店）竣工◇大学堂眼鏡店（松地新）開店
- ◆昭和31年、毎日大阪会館劇場（大成建設）、梅田コマ・スタジアム（竹中工務店）、梅田日活（竹中工務店）竣工◇「ユタカ洋装店」（大菅満義）、グルメ「六番」（今西茂雄）開店

## 総合デザイナー協会

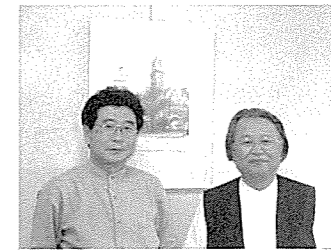
戦後10年間、建築や種々のデザイン分野は活発に業績を積んでいった。昭和31年、文化活動を積極的に支援する毎日新聞社の提唱で、総合デザイナー協会が設立された。設立当初は各デザイン業界の大御所諸氏のサロンの集まりであった。建築家村野藤吾氏が初代理事長である。設立時の「店舗・展示」部門の会員は、旭和雄、中村真（理事）、彦谷邦一、松田逸郎（理事）、三宅春雄、村尾栄、山家一千代、山川勝彦氏と思われる。この「店舗・展示」部門で「アルミトライアル展」名のモデル店舗の展示会



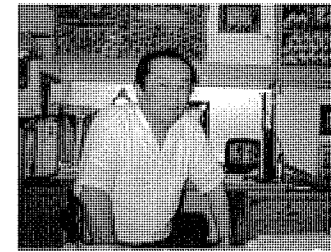
今西茂雄氏と友田みのり



赤松良一氏と神戸一生



西脇顕正氏と小宮容一



大菅満義氏

が企画・開催された。

その後、昭和35年版DAS名簿では、粟井隼一、清野明、高木茂雄、田中健三、植木茂の各氏が加わった。

この協会での店舗・展示業界人の交友と結束、そして、他部門の団体協会化の動きなどが「日本店舗設計家協会」設立への一つの刺激的なルーツとなった。

## 商店建築社

昭和31年7月、(株)桂工務店の社長・村上末吉氏は商店建築社を創立し、月刊「商店建築」を発刊する。店舗業界に人脈を持つ村上氏は、「その当時店舗設計家の集団を造るのには時期尚早との考えを持っていた。」「この業界に専門誌がないのは不都合であるから、情報伝達機能としての月刊誌を育成することが先決であると決意した。」と語る。

大阪には、担当の方がその都度、発刊号を持って来阪され店装業者を廻り、広告や原稿を依頼されていた。その後、大阪支社を大宝寺町に設けられ、ここを拠点に、大阪の店装業者・店舗設計家と密接に関係を持って発展された。

月刊「商店建築」が、業界の情報伝達機能を発揮すると共に、業界の横の繋がりを強固なものにしていったことは、「日本店舗設計家協会・大阪本部」結成の隠れたルーツと言える。

- ◆昭和32年、吉本梅田劇場（村野・森建築事務所）、近鉄阿倍野駅・百貨店（近畿日本鉄道）竣工◇うどん「卯月」（彦谷邦一）、「洋酒天国」（高木茂雄）、「平野時計本店」（赤松良一）開店◇地下街第1号「ナンバ地下センター」開業
- ◆昭和33年、大阪新歌舞伎座（村野・森建築事務所）、阪神百貨店（大林組）竣工◇クラブ「紫苑」（松田逸郎）、ピフテキ「スエヒロ総本店」（高木茂雄）、「明光バス観光物産店」（赤松良一）開店
- ◆昭和34年、心斎橋アーケード（坂倉設計事務所）、関西テレビスタジオ（竹中工務店）竣工◇モードショップ「トラヤ」（松田逸郎）、キャバレー「キング」（高木茂雄）、「岸田呉服店」（大菅満義）開店◇関西初駅ビル「姫路駅デパート」開業、この内「フジオカ宝飾店」（赤松良一）他4店構成

- ◆昭和35年、大阪資生堂ビル（日建設計工務）、吉本ビル（村野・森建築事務所）竣工◇民芸酒房「香門」（宮地米三）、呉服屋「瀬尾」（山家一千代）、紳士洋品・帽子「キンシ堂」（松田逸郎）、服地・大型専門店「とうや」（赤松良一）開店

## 協会設立

村上氏の集団結成の思いは強く、昭和34年、東京の都市会館に24名の同志を集め、結成を誓ったことを始まりとし、昭和36年1月には「日本店舗設計家協会・東京本部」が設立された。これと呼応して、同年春、西日本（名古屋・大阪・中国・四国・九州）のメンバー53名が、中之島・関電会館に集まり（4頁下の写真）、大阪本部の設立を決意、6月12日設立となった。会長は東京の川喜田煉七郎、副会長・理事長は松田逸郎、副理事長は山家一千代氏であった。当協会はこの昭和36年を設立元年としている。

- ◆昭和36年、ヤンマー本社ビル（日建設計工務）、大阪市立図書館（大阪市役所）竣工◇酒肆「大和屋」（彦谷邦一）、洋品店「ドン」（池亀鶴雄）、スーパー「マルシン」山口県（大菅満義・三宅春雄・旭和雄）、服地・洋装大型専門店「ひつじや」福岡市（赤松良一）開店
- ◆昭和37年、新阪急ビル（竹中工務店）、天王寺ステーションビル（安井建築設計事務所）竣工◇天王寺ステーションデパート開業◇洋装店「太平マート」（大菅満義・三宅春雄）、「ワインコーナー」（宮地米三）、メンズショップ「ADAM」神戸元町（赤松良一）開店

## 社団法人認可

第一回全国総会は昭和37年1月熱海の「つるやホテル」で、社団法人化へ向けての第二回全国総会が昭和38年1月白浜「古賀の井」ホテルで行われた。同年6月26日付け、建設省認可社団法人となる。

この時、東京本部と大阪本部でスタートし、この大阪本部が現在の関西支部のルーツとなった。

- ◆昭和38年、地下街「梅田地下センター」開業◇民芸食事処「ひろしま八重」（宮地米三）、「神戸眼鏡院」（赤松良一）、「阪急すし半」（大菅満義）開店

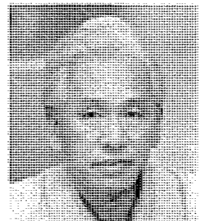
（小宮 容一 記）



山家 一千代



三宅 春男



高木 茂雄



松地 新



松田 逸郎



宮地 米三



中村 真

# Overseas Report

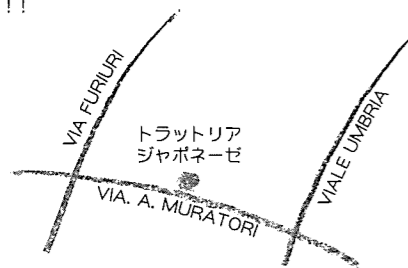
イタリアのライフスタイルや生活のリズムがとっても好きです。ミラノに住み 楽しく生活をしています。



ミラノのお店を飲食店を中心に断片的にご紹介しましょう。

## ◆トラットリア・ジャポネーゼ Via Cuccagna 4

レストラン  
9割以上のお客がイタリア人が利用する日本料理店。ご存知以前あった日本企業経営の日本料理店はほとんどつぶれましたがここは連日超満員。予約もとりにくい状態。モード関係の人、アーキテクトなどスノッブな人達がたくさん利用しています。経営者はイタリア人の“マックス”この人のてがける店は皆繁盛店。古い倉庫を利用したインテリア。ここの奥にある座敷の席は独特?! 一度トライしてみてください!! ちょっとはずかしかったなー!!



## ◆パオロ・ラットウーダ Via Molino delle Armi

レストランティーローズと違って二人で経営するフラワーショップ。小さなお店ですがセンスは抜群。お花は週2回オランダより輸入。



## ◆シャンバラ Via Ripamonti 337

ベトナム料理店  
同じオーナーの経営するお店。ドナテッラ・ベルサーチも大好きのお店。ファッションショー後のパーティーや<サローネ>の時のパーティーなどがよくひらかれます。

## ◆ミラノ リブリ Scalaの前

本屋  
Visualやアート系の本が豊富。ここのオーナーは世界中をまわって本を集めています。

## ◆ガレリア カルラ ソツァーニ Corso Como

ギャラリー  
世界のトップクラスのフォトグラファーの作品が見れる。

## ◆TEA ROSE ティーローズ Via Santo Spirito 18

インテリア・フラワー  
オーナーの趣味によりコレクション。年間4~8パターン位のテーマで発表。1ヶ月に1回は企画により店内改装。この店の周辺のモンテナポレオーネのブティックやフォーシーズンホテルのデコレートをほとんどてがけています。今日本でも話題のロンドンの「コンラン」のコレクションと違い本当にどこから探してきたのだろうという独特のアイテムがたくさんあります。スタッフは世界各国の人がいます。ミッソーニ婦人もご愛用のお店です。最近ローマにもお店ができました。最近日本の雑誌にもよく紹介されている。

## ◆フォトロジー Via Moscova 25

私の専門のフォト関係では著名なギャラリー

## ◆?ワインの立ち飲みや 名前忘れました? Via Gorizia

朝7時前からあいています。夜は早くしまります。皆6時頃から飲んで7時半くらいにしまっしまいます。珍しいワインがいっぱい。4000リラから10,000リラくらいで安い。日本円で350円くらいが中心。興味のある人場所、地図で教えますよ!

## ◆NOBU

モンテナポレオーネ駅の上。アルマーニのビル。イタリア人はほとんどの人がタバコを吸うがこの店は全席NO SMOKINGでもこの店は超繁盛店。NEW YORK, LONDON, MILANO店がある。超高い店。私の知人の話だとTOKYO店ちょっとひどい店とのこと!??

## ◆森 ミラノとプレーシアの間?

ミラノから車で40~50分のところ。電車で1時間ぐらい。この店は左記の“トラットリア ジャポネーゼ”でシェフをしていた日系2世のロベルトアオキが経営する日本料理・スシバー。奥さんのモナリザも以前“ジャポネーゼ”で働いていて彼女も日系2世。きめこまかい客サービスの対応がイタリア人にうけている。今は3店あります。ここの2店目多分プレーシアの森の中にあるお店のオープン案内にはちょっとびっくり。何枚か構成の案内状、〈もり〉の打ち抜き文字。JUNGLEと読ませる。Creative Sheff????とあり読んでいうちにスシバーとわかり。だけど住所が書いてない。高速道路の地図? Infoとあり携帯電話の番号のみ。《来たい奴は勝手に来い!!》といった案内。まだこの店はいっていませんが探してゆかねばなるまい。

## 運河沿いのレストラン街「ナビリオ地区」

私はミラノの運河沿いに住んでいますがここにはレストランが100軒以上あります。ドウモの西南スーパーステュディオやモデルエージェンシーがたくさん軒を連ねる地域に近い。それぞれのお店が主張をもって経営しています。イタリア人は飲んで食べることに、その時間が大好き。人生を楽しんでいます。ピザ屋や魚介の美味しい店などが夜遅くまであいています。

## ◆オステリア POST DI CONVERSAZIONE ①

私の住まいの下のお店  
オステリアとありますが本格的なレストラン。政治家、TVなどのマスコミ関係、サッカー選手、芸能人などで連日超満員の店です。予約なしには入店はとても不可。この店のオーナーシェフの“アルマンド・ソバットィ”は世界中を旅してきた人。人柄のいいとても気さくなビジネスマンです。

## ◆PONTE ROSSO ポンテ ロッソ ④

独自のきめこまやかな家庭料理が楽しめる。繁盛店。日本人のお客が多い。主人の趣味でガラス細工のコレクションがいっぱい。

## ◆Tradizional トラディッチョナーレ ②

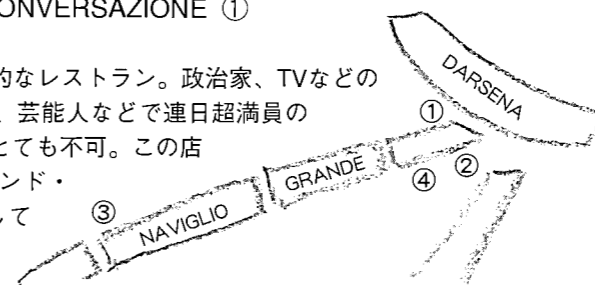
ロブスター一匹の Pasta があります。ロブスター一匹でもそんなに高くないですよ。

## ◆PIZZA FABRICA ピッツァ ファブリカ ③

イタリア人もびっくりの超馬鹿でかい“コットレッタミラネーゼ”この店のピZZAは安くおいしい。200席以上ある大きな店ですが客が並んでまっています。コベルト=チャージ料みたいなものもつきません。

## ●骨董市

ここナビリオ地区では毎月最終日曜日に骨董市が開かれにぎわっています。



## Photographer

### 丸山貴央 Maruyama Takao

#### PROFILE

1969年生まれ。神戸とミラノにアトリエを持ちフォトグラファーとして活躍中。今年「SALONE」の期間中(4/4~4/9)左記のTEA ROSEで個展を開催評価される。日航の機内誌ウインズ、D-file、Pen、FIGARO等に各種のイタリア情報の写真を撮影、Penで特集したパルマの特集は現地の高い評価をうける。その他プラダ、グッチのSHOWなどファッション関係の撮影も数多くてがける。

#### INTERVIEW

▽好きな写真家は?

- ・PATRICK DEMARCHELIER
- ・パオロ ロベルシ
- ・サラ ムーン
- ・フィリップ パッシュェ

▽今どんな写真を撮っていますか?

花のポートレートです。それと毎日朝飲むエスプレッソの写真をとっています。表情がいつも変わっておもしろいですよ!

▽これからどんな写真を手がけてゆきたいですか?

ファインアートです。特に大型のプリントに挑戦してゆきたいです。

彼の神戸のアトリエにお邪魔して花のポートレートを見せてもらった。写真の業界にとってはタブーな技術を駆使して彼独自のフィーリングを醸しだしている。大型の繊細なタッチは日本での仕上げりはむずかしくLONDONやMILANOのラボで製作するのがわかる。

▽近く彼の個展が大阪で開催されます。彼の繊細なフィーリングを楽しんで下さい。

2001.8.24

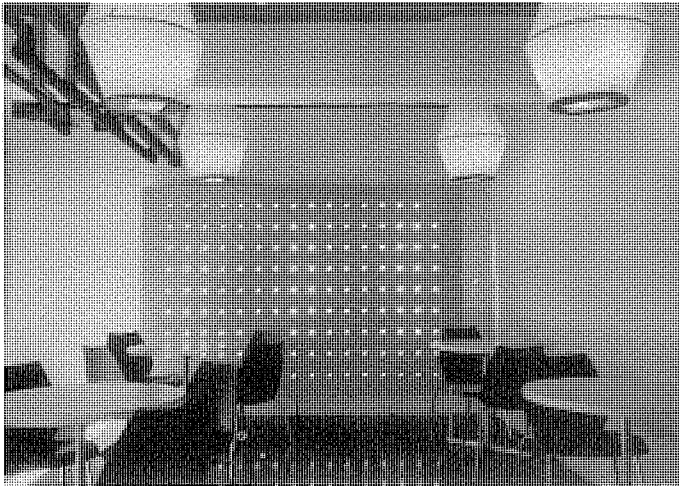
「取材」DOING DESIGN 里吉 明

日本人と違う習慣……  
イタリアで生活して日本人と違うなと感じたこと幾つかあります。夕方のアペリティブを楽しむために働いているような人が多いこと。“パル”では各店いろんな趣向をこらしていますが全体的に信じられないくらい安い。ハッピーアワーの6時から9時頃までは食べ物無料ですが皆ほどほどにわかまえて

食べています。映画館では日本ではノンストップで上映されますがイタリアでは前半と後半にわかれ休憩時間があります。そのわずかな時間でもカフェやビールを楽しみます。映画の開演をまっているロビーの人達も皆上手な雰囲気を出しています。日本ではない情景。それとバカンスには皆シチリアとかサルデニアとか必ず海にゆきます。7月後半から8月イタリア人はミラノからいなくなりま

す。それとイタリア人はあまり働かないと思っている人が多いですが朝早くからよく働きますよ。もっともローマではミラノから職人を呼んだほうが3倍高いが早くできることというのはあるみたいです。ローマの人ごめんさい!でもイタリア人はゆっくりとしたリズムで人生の時間を楽しんでいるようにおもいます。そんな人生観はとても私の肌にあっていてイタリアでの生活を楽しんでいます。

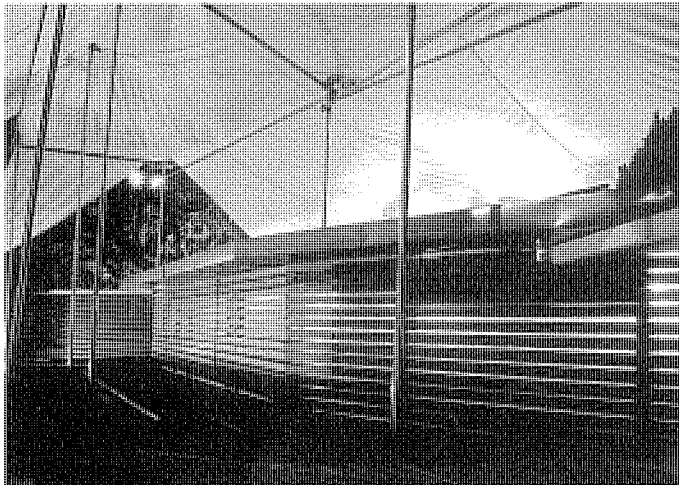
# JCD DESIGN AWARD 2001 JCDデザイン賞 2001



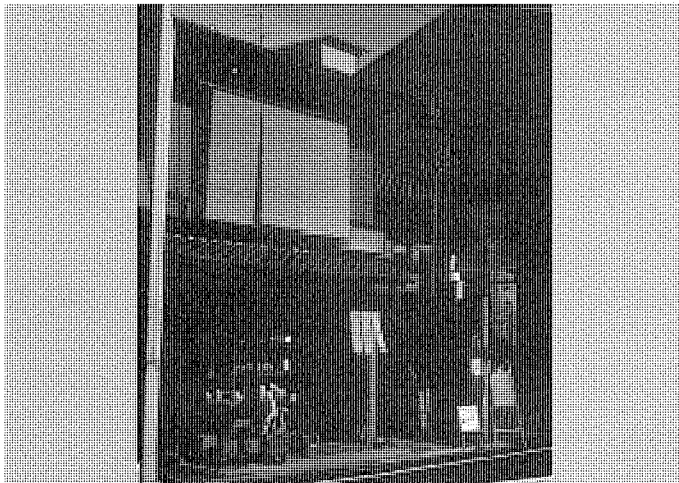
大賞 林 洋介氏・北村卓也氏 「PRESTOOPNIK (プレスト プニク)」



山本耀司賞 堀川秀夫氏 「ワインレストラン ル・ココン」



新人賞 高橋俊介氏 「grace of moon」



新人賞 森田一弥氏 「商」

新しい世紀に向けて、新しいデザインのあり方を求めて、2001年3月「新JCDデザイン賞」応募要項が発表されました。対象部門は従来の10部門から6部門にしぼりこまれ、「買うこと」「食べること」「集うこと」「楽しむこと」「感じること」をキーワードとして前面にうちだし、対象ジャンルに捉われない「人とデザイン」に審査の視点を収斂させ、審査そのものがデザインの発見であることを重視して、初の公開審査が試みられました。特別審査員には国際的に活躍するファッションデザイナー山本耀司氏を迎え、また審査員の半数が交代し建築家の青木淳氏、インテリアデザイナーの藤江和子氏、大阪市立大学の橋爪紳也氏が新たに加わり、21世紀のJCDデザイン賞をスタートさせ、昨年の応募総数228点を大きく凌ぐ320点の応募がありました。

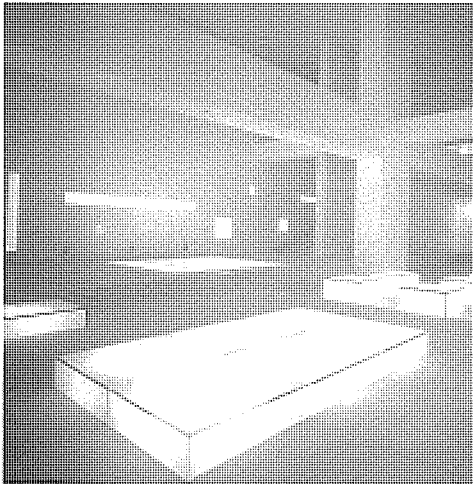
JCDデザイン賞2001は去る6月16日(土)東京・表参道TNプロープ(森英恵ビル5F)で、空間デザイン系の学生を中心とした200名を超える観客の見守り中、第2次審査以降の各賞の選考過程を公開し、「見えないコトを見えるようにする試み」、「現在を振り起こす眼差しと、明日を発見するデザイン」を求めて、審査員と観客が一体となったの審査会が行われました。

午前10時、第1部・物販店舗部門から6名の審査員により、第1次審査が開始された。会場中央のテーブルに並び置かれた応募パネルを丹念に各審査員が順次確認してゆく。無言の時間と緊張した空気のなか、ボランティアの学生諸君が書々とパネルの整理を行い、午前中に入選作品が決定し午後より第2次審査へ移行。入選作品が再度並べられ会場壁面にデジタル映像が投写され、飯島理事により作品名や所在地・設計意図等がアナウンスされ観衆の渾身のコミュニケーションが図られた。入賞作品選出の段階では各審査員よりノミネート作品の講評がパネル映像と共に発表され、その後審査員相互の意見交換や白熱した討論が重ねられ、観客より寄せられた熱心な質疑への応答を各審査員が丁寧におこない。今までにはない新たな状況のなか審査員自身が再度自己の判断を確認しながらの審査会であったかも知れません。応募された作品と審査員そして観客の三者が相互に問うし、そして選出された作品は今までとは少し表現をたがえ、デザインの意味に多様性と不確実性を見いだしつつあるように思えた。JCDデザイン賞2001審査会は異場一致で大賞に林洋介・北村卓也氏の「PRESTOOPNIK」を選出し、山本耀司賞に堀川秀夫氏の「ワインレストラン ル・ココン」、優秀賞に水谷社一氏の「アルテママスターショールーム」他11点、新人賞に高橋俊介氏の「grace of moon」と森田一弥氏の「商」の2作品、そして奨励賞25点の計41点の入賞作品を選出し終了いたしました。

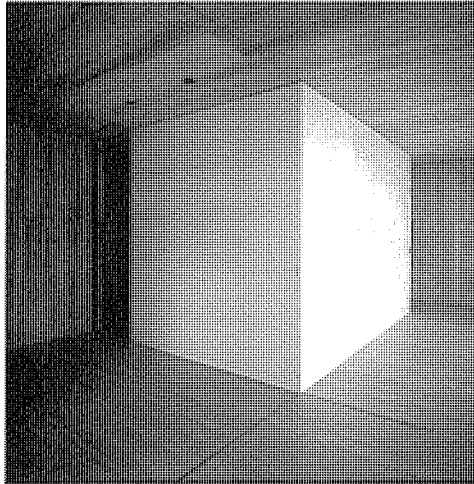
(デザイン賞委員会 堀力 恵治 記)

## ●選考点数一覧表

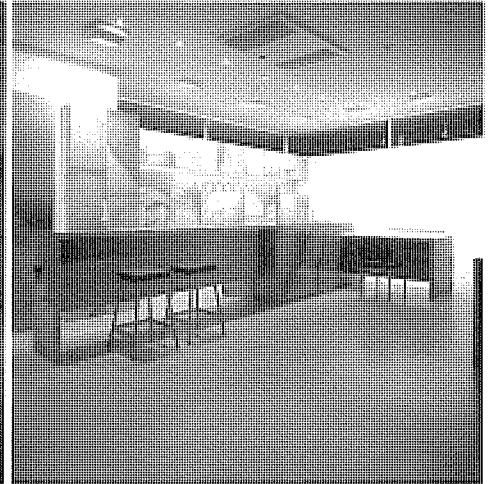
	応募総数	入選点数	入賞数
1: 物販店舗	73	23	10
2: 飲食店舗	109	24	12
3: 大規模店舗	23	6	4
4: サービス・アミューズメント	49	11	5
5: 文化・公共施設	61	15	8
6: その他	5	4	2
合計	320	83	41



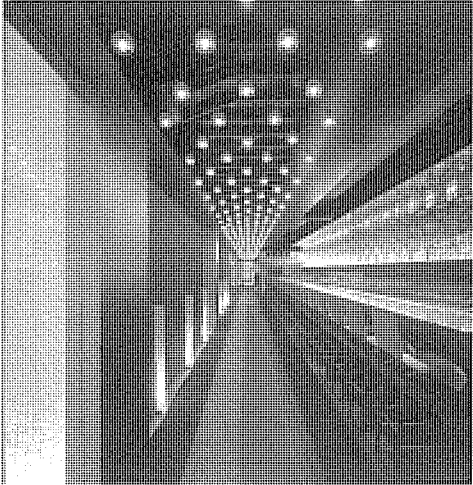
優秀賞 水谷壮市氏 「アルテマイスターショールーム」



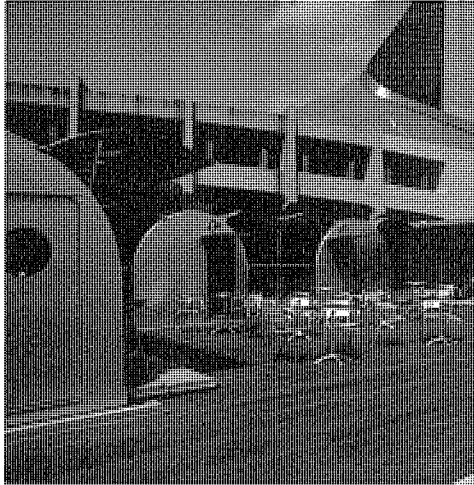
優秀賞 榊田明子氏 「ギャラリー椿庵」



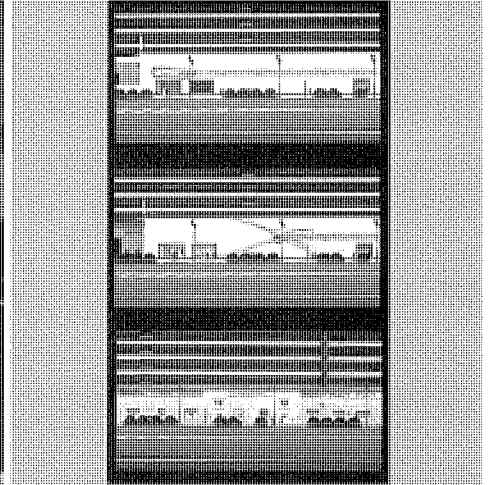
優秀賞 藤原敬介氏 「ラ・ジューン ベルビー赤坂店」



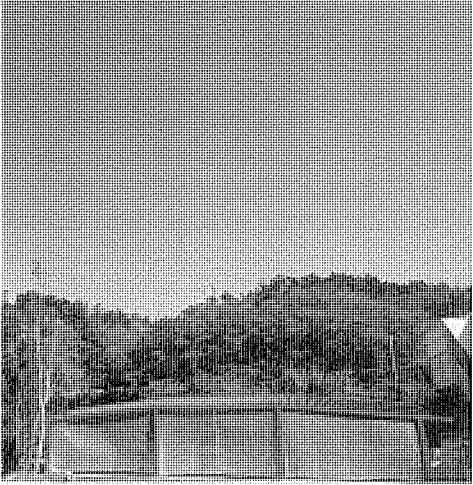
優秀賞 橋本夕紀夫氏 橙家「daidaiya 銀座」



優秀賞 みかんぐみ 「@FUTURE」



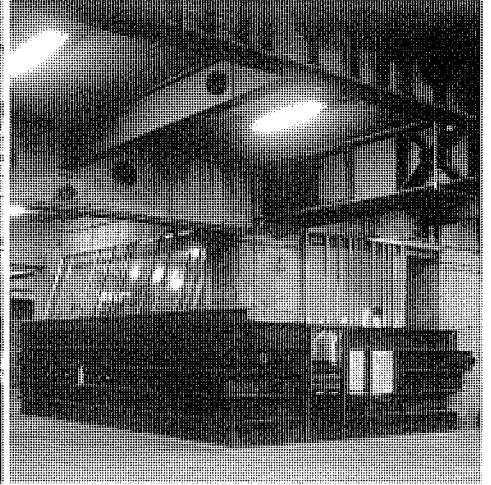
優秀賞 原研哉氏 「松屋銀座リニューアルプロジェクト」



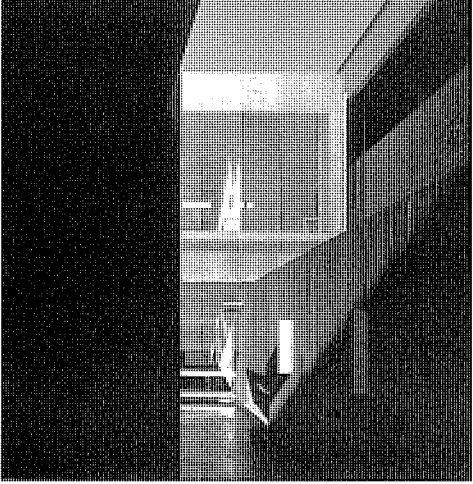
優秀賞 米津正臣氏 「芦屋カンツリー倶楽部カート庫」



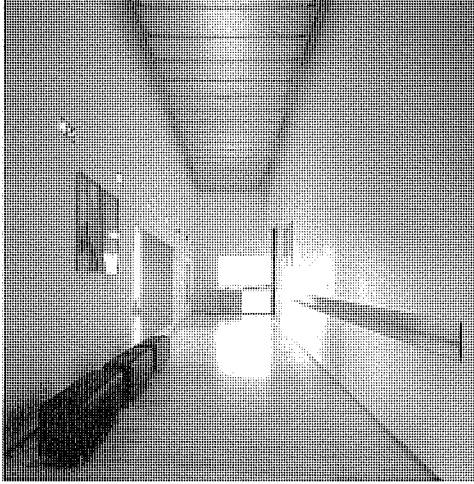
優秀賞 みかんぐみ 「SHIBUYA-AX」



優秀賞 山隈直人氏 「S」



優秀賞 山本 匡氏 「兵庫大学 健康科学部」



優秀賞 飯島直樹氏 「新文芸坐」



優秀賞 佐藤慎也氏 「くまもとアートポリス2000 21世紀のアートポリストリート展」

すぎもとたかし  
杉本貴志

株式会社スーパーポテト  
代表取締役

東京都世田谷区上北沢3-34-17  
TEL03-3290-0195  
FAX03-3290-1650  
e-mail s-office@superpotato.po-jp.com  
関東支部 副理事



関西の皆さん今日は。

日頃なかなかお目に掛かれませんが、JCD Kansaiを  
読むと、皆さんの元気なお顔が浮かびます。

私は、しばらく病気をしていましたが、昨夏退院しり  
ハビリも順調で、以前の自分×90%というところです。  
仕事やつき合いもほぼほぼOKになりました。是非近い  
うちに関西の皆さんと交流を深めたいと考えています。

東京都では大道寺氏と前田氏の絶大な努力で、鍋塾が  
スタートし好評です。メンバー以外の若い人達も毎回参  
加してくれています。世の中随分変わりましたが、やは  
り顔をつき合わせ、話しをするのが一番です。色んな話  
しが交わされて、何かがそこで生まれます。

そこで、……以前から考えていた事なのですが、各地  
に残っている隠れた昔からの名作バーを集めてJCDでま  
とめてみたいと思っています。

時代のうねりの中で、Barは、様々な人達がグラスを  
傾け、人生を論じ、出逢いや別れをくり返した劇場であ  
ったかもしれません。そんなBarを探し、その空気を味  
わい、紹介するような事を夢想しています。皆さんでや  
りませんか。Barは、人のドラマの舞台でもあります。  
昨今、少々かっこう良く成り過ぎてるのかなあと思っ  
たりもしますが、本来すごく人間臭いものだったと思うの  
です。地方に出張して気に入ったBar—— 実の所そうそ  
うは出会えないのですが—— を見つけた時の充足した  
気分は、換え難いものがありますが、皆さんも同様で  
しょう。

私達は、店舗を創るのが仕事ですが、良い店舗を見つ  
けるのもとても大事だし、それを紹介するのも同様に大  
事なのです。この楽しみを是非これから一緒にやりまし  
ょう。近々に、このプロジェクトを立ち上げたいと考え  
ています。

いじまなおき  
飯島直樹

飯島直樹デザイン室  
代表取締役

東京都中央区月島1-1-8-501  
TEL：03-3531-4407  
FAX：03-3531-4402



関東支部 理事  
国際委員長  
趣味：映画、サーフィン、ヘタなゴルフ

ウーム…！

• 「いつの日か、世紀はドゥルーズ的なものとなるだろう」  
1970年にこう言ったのはミシェル・フーコーだ。日本での、  
この二人の流行は思想だけではなくデザインの世界にまで押し  
寄せていたから、ドゥルーズ的な世紀がどんなものか大いに興  
味をそそられた。その著書の中に出てくる斜線、リゾーム、ノ  
マド、逃走などのコトバが空間的なイメージなのもGOODであ  
った。ミーハーといえそれまでだが、「ドゥルーズ的」であ  
ることが同時代的な何事かであったことは最近特に感じる。

たとえばフランスの建築家ジャン・ヌーベルはジル・ドゥル  
ーズの子供といっても言い過ぎではない。

• ドゥルーズの考えたことはうまく説明できないけれど、ボク  
らの空間デザインの視点から見ると大変魅力的だ。それは“動  
くこと”の哲学だからである。形のはっきりした樹（ツリー）  
ではなく、地下に無数にはりめぐらされる根茎＝リゾームのよ  
うな、変化し、動き、出来事が発生する様子が何事かを決めつ  
け判断することに優先される。スタティックな空間という抽象  
ではなく、ヒトがいて、それを取り巻く事実の強弱や流動的な  
やりとりが、実は空間の現場なのだということを気付かせてく  
れたのである。

• なんだか大げさな話になってしまい申し訳ないけれど、実は、  
今日6月20日、JCDデザイン賞2001年受賞作の年鑑用写真セ  
レクトに立ち会って「ウーム」となり、ついでにかような大げ  
さなことを考えてしまったのだ。「ウーム、そろそろ“いつの日  
か”がきているのかも」そう自分をかきたてざるを得ないほど、  
今年のJCDデザイン大賞に最後まで残った3作は「ウーム」な  
のであった。ボクだけではない。セレクトに立ち会われた古畑  
多喜雄さんも大賞作を前にして「ウーム」と頭を抱えられた。  
「これがJCDデザイン大賞だとすると、デザイン学校が教えるこ  
とは根本的に考え直さないとイケないかもなあ」

• 大賞を最後まで競ったのは、大阪の駐車場ビルの中に仮設  
的に作られた鉄製のジャンクな駐車場事務所、そしてゴルフ場  
の隅に人知れずころがっているカート置き場小屋という代物であ  
る。大賞は小さなBARで、これも見栄えのいいデザインはカケ  
ラほども提示されてない。空間と人が互いに近づき、混じり合  
うような効果がデザインされている。TVランプのアイデア、  
酒を飲む軌跡のプロセスをあらわしたカウンターのアイデア、  
トイレの中のいたずら書きのコミュニケーションのアイデア。  
共通しているは、見えることの背後の何事かが、これらのデザ  
インの魅力となっていることだ。背後はそれぞれちがうのだけ  
れど、ヒトがいてそれをとりまく事実の強弱や流動的なやりと  
りが、これらの空間の現場を生成しているのである。

• JCDデザイン賞は、今、デザインを瀬戸際に追いやっている  
のかもしれない。もちろん大賞を競った3作品がすべてではな  
い。モノを作るベーシックな方法がなくなる訳でもない。しか  
し、変化しつつあることが、もう少し先のことではないかと夕  
力をくくっていられないことをJCDデザイン賞は、身をもって  
体験しているのではないだろうか。今は、すでに「いつの日か」  
なのかも知れない。



はじめまして

この度JCDに入会させて頂き「多少なりとも活動させていただければ」と思っております。

ここ何年かでCADの波が押し寄せ、曲がりなりにも、かろうじてついていっている状態です。

なにぶん知識がない中でやるものですから、アクシデントの連続です。

ノートパソコンなどを持ちながら出張などするわけですが、結局ホテルでコピー用紙にペンで図面などを書いている始末です。

何のためのノートなのか分かりません。

もっと簡単にしてくれ…と心の中で思いながら、でも重たい思いをしながら持ち歩いています。

(株) 乃村工藝社 前田穂積

～よろしくお願ひします！～

はじめまして。この度JCDに入会させて頂きました、株式会社ティーエムの吉川と申します。

この業界に入って、まだ5年程度の若輩者に関わらず入会させて頂き、感謝・感激です！これからJCDを通じ、たくさんの先輩方にお会いさせて頂き、話を聞かせてもらうことにより、少しでも多くのことを学ばしてもらおうと思っております。

どうぞよろしくお願ひします。

株式会社 ティーエム  
吉川 智越

KATSUYA IWAMOTO

PROFILE



岩本 勝也  
KATSUYA IWAMOTO

- 1988.3 大阪芸術大学 芸術学部  
デザイン学科 インテリア・デザイン学科
- 1988.4 株式会社 丹青社 入社  
デザインセンター所属
- 1992.4 EMBODY DESIGN ASSOCIATION 設立

- 受賞歴 DDAディスプレイ・デザイン奨励賞 '90
- JCD商環境デザインデザイン奨励賞 '97
- JCD商環境デザイン奨励賞 '00
- 日本ディスプレイ業団体連合会賞 '01  
等受賞多数。

人を幸せにするために、デザインは存在している。私は本当にそう思っています。  
訪れた人や、手に入れた人が幸せになればそれはきっとよいデザインなのです。

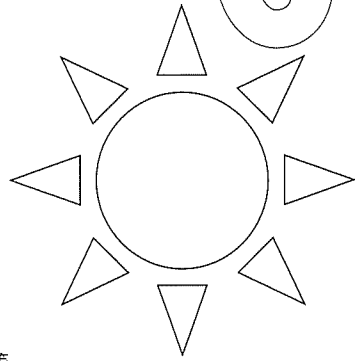
**EMBODY DESIGN ASSOCIATION**  
〒541-0051 大阪市中央区備後町3-1-2 アトラスビル2F  
TEL 06-6222-4622 FAX 06-6222-4611  
E-mail embody@ninus.ocn.ne.jp

今年4月、私の家が完成しました。事務所の近くに  
あります。今年発売されてます "I'm home"  
に掲載されています。

事務所は木造倉庫の一角にあります。移築した小  
学校を改造した建築です。冷房がない為、夏は近  
くの父の経営する工務店に移動しております。お  
近くにお越しの際はどうぞ、おじゃましますか。

橋本健二建築設計事務所  
橋本 健二  
大阪府茨木市春日3-13-9  
tel / 0726-23-6767  
fax / 0726-23-6795

# Ecology



## 環境問題

<環境問題>についてはここ2, 3年特に課題として取り上げられるようになり徐々に企業や一般市民にも認識が高まりつつあります。すでにハイレベルでこのテーマに関心進んだ意識と行動を実行している優れた企業や市民グループもかなり多くありますが残念ながら我々大阪をはじめ市民並びに行政の意識の低い都市が多いのが実情です。国際的に見ても法律基準はもちろん国民レベルでの意識格差は我日本はヨーロッパと比べるとかなり遅れているといわざるをえません。私もJCDも遅ればせながら昨年度より研究開発委員会のテーマとしてとりあげ討議又継続中です。私個人としては日本が国家レベルでこの問題をやっとなげようになつてきたはずと以前から個人の人生の生きかたの姿勢として感心もち意識と行動をしてきました。既に私どもの職能の専門誌や各種の討議会等で私の姿勢や考えを発表してきました。私がこの問題を意識しだしたきっかけは<環境問題>、エコロジー等、各種の言葉が出現する以前からで“自由主義”という人間の思想への疑問点からでした。既に人前でこのことへの発言をはじめましたが20世紀の末、並びに21世紀の初頭は

“自由主義の限界にきている”と私はとらえています。その延長の中での我々の都市生活や個人の意識や行動の理念の問題として例えば<大阪の街>のことや関西人、日本人としての生き方や人間という動物の欲望のことなど。少し難しく言えば哲学的にでも本当はごくあたり前の人間性から。混沌とした現在の世界情勢は宗教的な表現になってしまうが人間の生き方のなかで“本当の幸せって何”ということが整理できていないから。問題への解決策は法的な基準をきつ

くすることではありません。ほんの身の回りへの意識が大事。私個人の環境問題への提言は個人個人の欲望は尊重しつつも

ほんのちょっとした我慢。人間が欲望をセーブすること。

我々商業業界は人間の欲望の積極的な促進者。

その無作為な行動の結果は

超オーバーストアの

現象を生み又

過酷な価格競争

は消費者の

利便性や魅力

を超えたす

さまじい状況に

なっているのは周知の

とおりです。自由主義と

いうイデオロギーのなかでの理性のバランス。我々職能人が自分達

だけの業界エゴを超えたグローバルな視点での提言と行動が必要

でそのためには共通の意識を持つ仲間を増やしてゆくこと。

環境問題に関する知識や技術的な手法を学ぶのももちろん大事。

でもその前に環境や健康などについて話題に出す機会を増やすこと。

先日東京で“サティスナブルデザイン”についてのイベントを見る

機会がありましたが一般市民の意識の高さにびっくり。我大阪は

商業の街とのこと。公共レベルでのステージアップが必要なのは事実。

関西のローカリズムを大事にしつつ地球人としてのグローバルズム。

21世紀のポイントはそこに。2001年日本の中で一番疲弊している

関西。そこらに根っここの原因があるのに皆そろそろ気づかねばなるまい。

環境の最善化は人間の生きることすべての問題。ちょっと簡単に解決できる

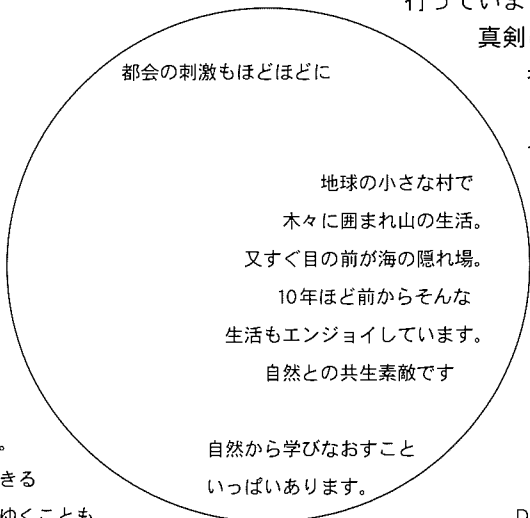
ことではありません。一つ一つの物の製造や事後処理について検討してゆくことも

大事ですがもっと人間のマインド面のバランスの良い制御が根源。幾ら現時点での環境基準に良いもの

でも現在の商業主義大量生産、大量消費したら一緒でしょ！21世紀は **個人個人の生き方** が問われる時代です。



人から人この問題を継続して意識し行動すること  
続けてください



都会の刺激もほどほどに

地球の小さな村で

木々に囲まれ山の生活。

又すぐ目の前が海の隠れ場。

10年ほど前からそんな

生活もエンジョイしています。

自然との共生素敵です

自然から学びなおすこと

いっぱいあります。

<環境問題>には結論は出ません。

それは多くの検討事項が

複層にリンクしているからです。

経済、文化、民族、気候風土、宗教

イデオロギー、そしてながい歴史

個人、国家、等等。でも太陽系という

一つの宇宙のなかで生活している

我々人間という動物のためにも

他の生命体のためにも取り組んで

ゆかねばならないテーマであるのは事実。

例えば経済的な点で考えたら

相変わらずの為替変動による経済混乱、

おかしいと思いませんか？21世紀ですよ、もう！！

自由主義がどこまでも無限に幸福を

運んでくれると誤解していませんか？

エコサミットにおける各国の見解？おかしいでしょ？

バンクーバーの小さな島から生まれた地域マネー。スイスの

ヴェールへ。オーストラリアで生まれた自然と融合した

環境づくり<パーマカルチャー>。

ヨーロッパでは市民レベルで発生した

各種の活動が国家を動かし

未来への積極的な提言や行動を

行っています。世界中に一杯！

真剣にこの問題について

考えている人たちが

います。

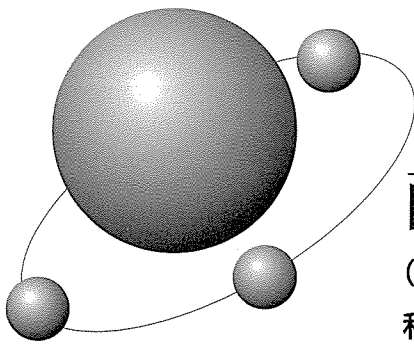
そんな人達と会話し

生活をして

ゆこうと

おもって

います。



# 商環境の環境デザインコンペ(案)

(株)レオナルド建築設計事務所

和田 嘉久

## 企画主旨

商業施設やサービス業施設など「商環境」は、新しい世紀に入り、特に大きく変化してきている。

「環境」(エコ)の正しい知識と技術を持ってデザインに関わる事が要求されている。地球環境の危機にどう対応し、デザインできるかを問われている。

環境のディレクションは、個々の施設デザインのみならずランドスケープ・建築・照明・家具・サインといったハードな環境から目に見えない企画営業運営、催事などのソフトウェアにいたるまで、すべてを視野に入れトータルなヴィジョンを示すことにある。

自らを含むトータルな環境の中に新たな『かかわりやつながり』を見つけ、新しい全体を編みだしデザインすることに他ならない。

自分を成り立たせている環境・自分が成り立つための環境の中でどれだけ負荷を減らせるかで、全く新しい環境が作り出せるのではないかと考えられる。

素材(製造・生産・流通も含め)の適正な使用や処理、負荷の抑制(外壁、壁、床、窓や空調、排気、排水、採光等も含め)など業種・業態を問題とせず、共有の道具・ものさしを見つけることで常に新しい提案、フィードバックのくり返りで、新しい商環境の「関わり」を見つけることが出来るのではないかと考える。

**業種・業態** 関西支部会員・賛助会員の関係した業務  
業種・業態は問わない。

**テーマ** それぞれの会員の「**エコロジー的発想**」による「**環境(ECO)**」が表現されている物(商品)、施設(作品)  
(過去・現在・未来の稼働は問わない)

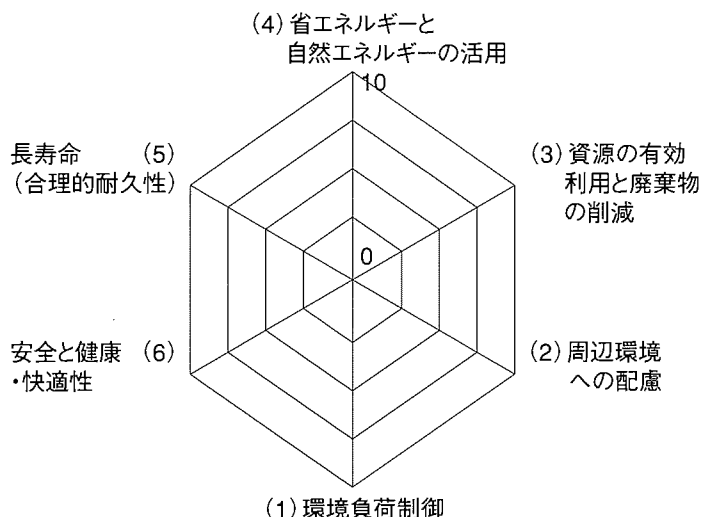
**募集** 自己推薦とする。  
関西支部会員・賛助会員 全員1点以上制限なし

**審査** 研究開発委員会 全員  
(特殊採点シート作成中であり、これにより審査)

**賞** 何が良いですか。

## 『環境配慮の度合い確認リスト』(案)

### ①環境負荷チェックグラフ



### ②チェック項目

- (1) 負荷の制御：外壁・屋根・床の断熱／窓の断熱・日射遮蔽／局所空調・局所給排気／無駄の回避他
- (2) 周辺環境への配慮：自然の地形を生かした建物配置／敷地内緑化／屋上緑化／水質汚染の抑制他
- (3) エコマテリアル：低環境負荷材料／熱帯材型枠の使用抑制／副産物・再生資源の活用／解体容易材料・工法他
- (4) 省エネルギー・資源有効活用：エネルギーの効率的活用／負荷標準／搬送エネルギーの最小化／最適運用他
- (5) 長寿命：階高のゆとり／床荷重のゆとり／敷地面積のゆとり／延床面積のゆとり／リニューアルへの考慮他
- (6) 快適性・使用処理：排気物の削減／建設副産物の発生抑制・再資源化／ノンフロン化・フロン回収他

# 「商環境とまちづくり」

先日、某業界誌を見ていた。「アメリカ型の都市計画を輸出した為に、中心市街地問題までセットで輸出することになってしまった。健全な都市構造を再構築するには50年位かかりそうだけど、ごめんね」という記事が載っていた。次のページには「21世紀のハイパーマーケット業態をリードする、某フランス企業」が紹介されていた。この冊子の編集者の意図が何処にあるのか分からないが、結果的には、実に良く現在の「商環境とまちづくり」の実態を表現していて、驚愕してしまった。



## 先日、韓国に行ってきた

現在担当している再開発事業の地元事業者の方々と韓国へ視察旅行に行ってきた。昨今日本でも相次いでオープンしている、「東大門」のホンモノを見に出かけたわけである。細かいことはともかく、「商売人が“商い”をしている！」というのが、実感である。

一緒に行かれた方々は、「我々の商店街を歩いても、店の中から声なんて掛からない。それに比べて、韓国では頻繁にというか、全ての店から声が掛かる。何とか店の中にお客さんに入ってもらおうとする。店に入ると、一生懸命商品を説明する。何とか買ってもらおうとする。我々が忘れてしまった商売の原点を見たよ

うだ。」とおっしゃっていた。

たくさんお店が並んでいるが、各店舗の商品構成が大きく変わるわけではない。というか、ほとんど同じものを売っている。つまり、「売り方」で勝負しているのである。あとは「値引き」。またこの駆け引きがおもしろい。結局は、10円程度の攻防なのだが、「わかった！まけるよ！」と言わせた時の快感はなんとも言えない。噂によると、それが売りだった日本の「某電器屋街」では、最近「協定価格」なるものを定めて店舗格差を無くしたらしい。「そんな事したら、あんなに多くのお店要らないじゃん！」である。モーニング娘が全員整形して同じ顔になったら、売れないでしょ！

また、こんなこともあった。以前来た時に行った“とあるお店”の場所が分からず、ある店先でその“とあるお店”の名刺を見せると、何のためらいもなく、自分の携帯電話を出して電話をしてくれた。つながないと、周辺のお店の人に聞いて回ってくれた。結局、“とあるお店”は潰れてしまっていたが、いやな顔ひとつせずに来てくれた。電話で調べてくれたお店はお菓子屋さんだったし、オヤジ的には、別に買いたいのがあったわけではないが、結局全員お土産として何だかんだと買い込んだ。多分手の内なのだろうが、少なくとも気持ち良く買ったのだから、いいんです！

## 戦後日本の「まちづくり」は…

少し話がまじめになるが、戦後日本のまちづくりは、「経済の場」として、効率的に築き上げられてきた。具体的には、都市計画用途図に示されるように、土地の用途を分けながら都市機能の純化を図り、その間を道路で結ぶことで“効率的な都市構造”を構築し、同時に都市の拡大を図ってきた。特に中心部は「商業地域」という名称でも解るように、「商業」や「業務」機能に特化しながら、土地の高度利用を図り『都市化』を推進して来たのである。当然、人々は郊外部に居住せざるをえなくなり、中心部から「生活」が追い出されていった。しかし、まだここまでなら「都市計画図」に描かれた「予想図」通りであり、いわゆる「アメリカ西海岸的」都市構造の完成に過ぎなかったが、予想に反したバブル経済が、本来意図した「商業」や「業務」までもを追い出しにかけ、「都市の空洞化」を引き起こしてしまった。このことで、意図した「都市構造」が崩れると共に、主な地方財政源である固定資産税の不均衡をもたらし、「都市経営」というシステムにも影響を及ぼし始めたのである。(…冒頭でアメリカ人が謝っていた内容)。

## 街なかを「生活の場」に…

一方欧州のまちは、どんな大都市にでも人が暮らしている。パリでは「半径500m以内に生活に必要なものは全て揃っている」というのは有名な話である。第3次産業は、“人産業”であり、そのコストパフォーマンスを上げようと思えば、「職住近接」の環境を保持すべきである。つまり、「生活の場」としての都市機能を持った環境保全を図ることで、安定した都市構造と都市経営が維持できる。欧州のまちは、やはり『成熟化社会』におけるケーススタディなのである。そのような都市環境があればこそ、仕事から帰って、シャワーを浴び、着替えをして、食事やコンサートに出掛けるような、“オシャレな”都市生活が実現できるのである。バブル経済崩壊後地価が下がり、ようやく「住宅」が成立する範囲に入って来た。また、「所有から利用」といった価値観の変化が、バブル再燃のブレーキとして作用しそうである。ようやく、日本も「都市型社会」が実現できそうな雰囲気になってきた(かもしんない…?)。

余談ではあるが、「壁崩壊後」のプラハに行った時、急激な資本主義社会への移行の中で、世界遺産にも指定されている美しい中心市街地が、観光というマーケットに飲み込まれ、最寄品の店舗が土産物屋に、住居がオフィスに替わり、急激な夜間人口の低下を招くことで治安が悪化し、「生活の場」としての役割を担えなくなったという話をプラハの都市計画担当者から聞いたことがある。やっぱり、マーケットとう怪物とは、ある種の政策をもって戦わなければならないみたいである。

## 「街なか商い」がキーワード

街なかが生活の場として機能すれば、必ず「商い」は必要となる。そして生活様式が多様になればなるほど、業種業態はもとより、「最寄商店」から“とんがった”店舗まで、求められるはずである。そんな多様な生活環境が「成熟した社会環境」であり、本当の『都市型社会』なのではないだろうか？そして、そこで営まれるのが「街なか商い」であり、我々の「商いの場」である。

## でもまだまだ課題は山積みです。

昨今、公共事業が実施される際、投入された資本に見合う効果が発揮されるか否かを見るために「費用便益調査」なるものが実施されるが、今もってその判断基準は「事業が実施されることによる地価の上昇率」であり、いわば「土地本位制」が堅持されている状況である。また、「商業」においても、「世襲制度に起因する後継者不足問題」や、前述したような「失われた商人気質」といった問題など、一足飛びには解決できそうにはない。

しかし、冒頭のアメリカ人の言葉を信じれば、今後50年間都市の再構築が継続され、我々「商環境クリエイター」にとっては活躍できる場が用意されているわけである。そうすると、また少しおもしろいことができそうである。ただ、そのためには「成熟化」と「オヤジ化(=もう若くないさ、と諦め口調で居酒屋でくすぶることを大人らしさと勘違いしているさま)」をはき違えることなく、必死でお客さん呼びこもうとする「韓国商人(あきんど)」のように、必死で商売をしなければならぬし、少なくとも自らが「街なか生活」を満喫しなければならぬのではないだろうか！

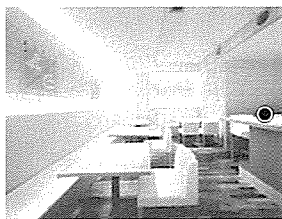
と格好良く締めかけたが、「満喫しなければ“ならない”」という表現を使ってしまう“私”…やはり、「オヤジ化」しているみたいです。

(注) パリのまちは、某ハイパーマーケットの旗手も、どちらもフランス国籍です。

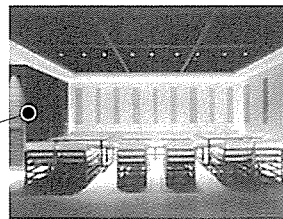
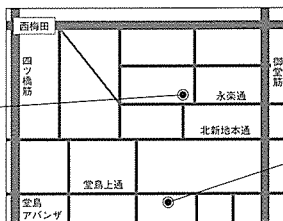
JCD関西支部・研究開発委員会  
(株)地域開発総合研究所  
取締役 内田 巧

# 好い味 好い店……私の一押し

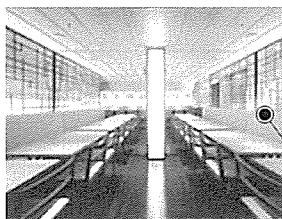
EMBODY DESIGN ASSOCIATION 岩本勝也



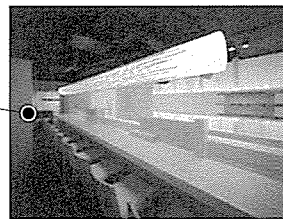
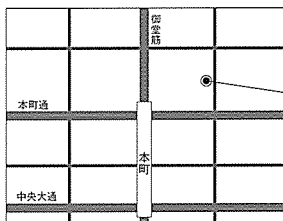
ワインとお酒と手作り料理  
アヴリル シス  
TEL 06-6344-7901



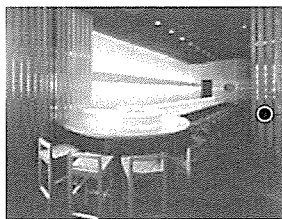
チャイニーズダイニング  
フォーチュン・クッキー  
TEL 06-6456-3100



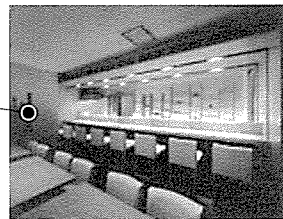
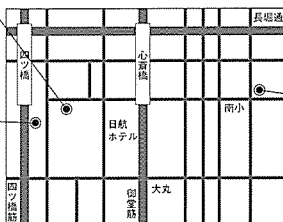
和風逸品料理  
りんご家 心斎橋店  
TEL 06-6282-1185



和風逸品料理  
りんご家 本町店  
TEL 06-6266-1101



おでん・根菜食堂  
みかん  
TEL 06-6535-1177



旬味彩菜  
ななや  
TEL 06-6253-0770

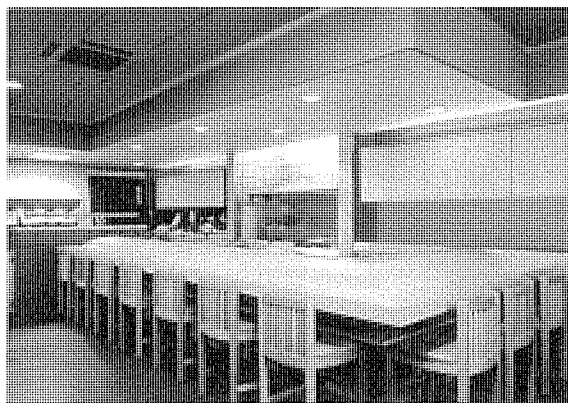


## 四季の味処 太 futosi 京都府福知山市土師 tel0773(20)1010

安くて旨い・なかなか評判通りの店には、  
出くわさないのが、現実。  
自分が設計したからと、言ってもここまで  
流行っている店も少ない、開店2年半だが  
3味一体・店、味、店主(美人の嫁・  
女将と言うのには、若すぎる)が、ピタッ  
感じられる。TEL貰ったらつき合うよ、  
ただし水曜日は休み。

紙面が、小さくて案内図書けません電話して聞いて。

中年わがまま会員・老田徳廣



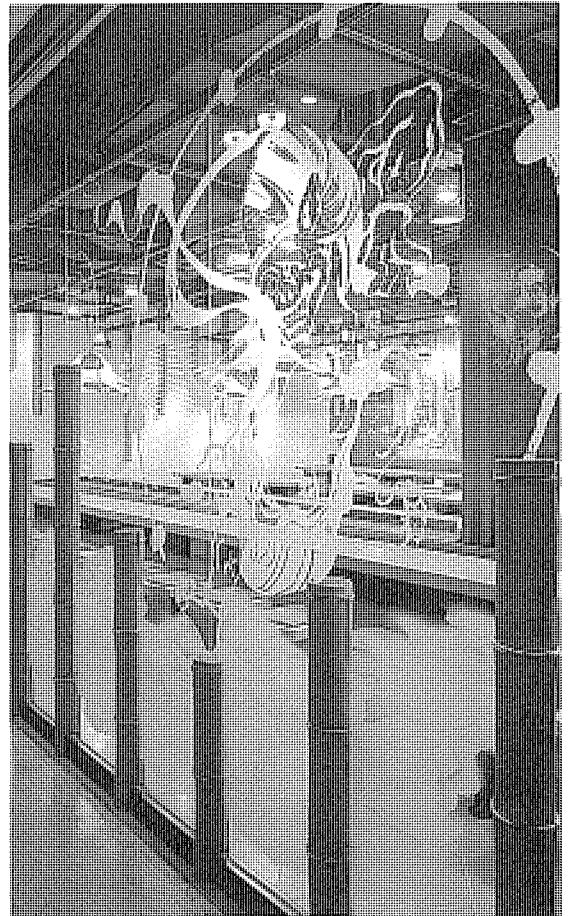
# 好い味 好い店……私の一押し

## 「古潭老麺」-「風神雷神」RA-MEN

〒554-0024 大阪市此花区島屋6丁目2番61号 TEL 06-4804-3855

不況下に強い業種として全国津々浦々、それぞれの街に時代と共に有名店がひしめいているのがラーメン店、お客もそれぞれの好みがあって纏まりにくいのもラーメン店。関西では関東に比べてほぼ2分の1とその数少なくうどん屋に押されて麺類の王者とは言えないけれど、世界の麺王インスタントラーメンやカップヌードルを生んだ土地柄、競争は熾烈である。ここに紹介するのは大阪ラーメンの雄「古潭」。創業は昭和43年10月大阪で3番目の地下街あべの地下センターに誕生、以来33年大阪・キタとミナミのターミナルを拠点に直営店のみ14店舗を展開、ロードサイド店やFC店はありません。老若男女立地に合わせた木目細かな業態対応で幅広い客層に支持されています。今春此花区にオープンしたユニバーサル・スタジオ・ジャパンに隣接した商業施設ユニバーサル・シティウォーク大阪の5階シティーフードゾーンに地元関西の味として出店。おなじみ地元客と観光客とのバランスに苦慮しながら、お馴染み「古潭」の基本の〔正油〕・〔スープ〕・〔麺〕はかえりUSJのゲートシティにふさわしく、且つラーメン専門店としての持ち味をアピール出来るよう、東洋と西洋の融合を店造りの礎としてエキサイティングなネーミングとキャラクター「風神雷神」を環境に表現し、食材の持つ自然の恵み(エナジー)を商品展開に反映させ、新しい立地に新たな顧客を創りだしています。

株式会社 乃村工藝社 郷力憲治

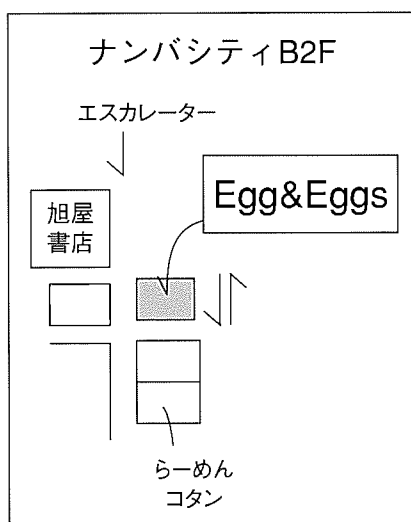


## 卵料理専門店 Egg&Eggs

TEL 06-6644-2789

DOING DESIGN

里吉 明



卵料理専門店としては草分け的存在の店。

私が約20年ほど前、梅田地下街に最初の店を設計した頃にはまだ卵料理の専門店はありませんでした。当時から随分本などメディアで紹介されましたがこの店も改装後TVなどに紹介されオムレツ、オムライスを中心に店長の繊細なタッチのメニュー構成で、女性客を主体に人気のある店です。“卵”は“牛乳”と同じく栄養バランスに優れた食べ物です。新しいメニューにドンドン挑戦するとのこと期待しています。このナンバシティに移って10周年記念ということで、先日PARTYを開きました。企画プロデュースしましたが、サウンドクリエイターやイラストレーター等と一緒にちょっと変わった試みでした。これからも専門飲食店の新しい楽しみ方にトライしてゆきたいと考えています。近くに郷力会員の設計したらーめん店〈古潭〉もあります。

# 好い味 好いな店……私の一押し



この春オープンした、ユニバーサル・シティウオーク大阪のお薦めのお店を紹介します。ここは、JR大阪駅から直通電車を利用するとわずか10分、JRユニバーサルシティ駅とUSJゲートまでの250mに位置する商業施設です。ハリウッドテイストあふれる街並みには56の個性的なショップが勢ぞろい！いままでにない楽しさとここだけにしかないエンターテイメントを味わうことができます。くその中からチョイスした2店舗を紹介！

## 「ウルフギャング・パック」 3F USJゲート側

アメリカで最も有名なスターシェフで、アカデミー賞授賞式後のパーティーメニューを引き受けるウルフギャングパック氏のカルフォルニア創作料理が楽しめる。スモークサーモンピザがおすすめ。カルフォルニアワインもおいしい！

## 「ババ・ガンブ・シュリンプ」

5F ユニバーサルシティ駅側

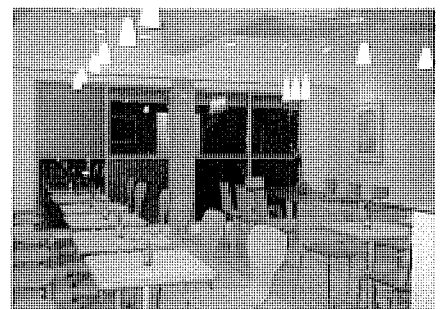
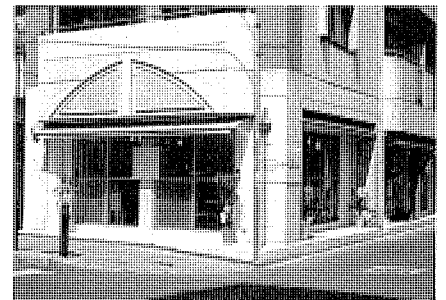
'95アカデミー賞受賞映画「フォレスト・ガンブ」をテーマにしたえび料理がメインのシーフードレストラン。フォレストが座っていたベンチがあったり、店内にはフォレスト・ガンブのビデオが流れる。また、お店の人は非常にフレンドリーと一緒に楽しめる。シュリンプ料理には、コロナビールが合いますネ。

(久保 茂 記)

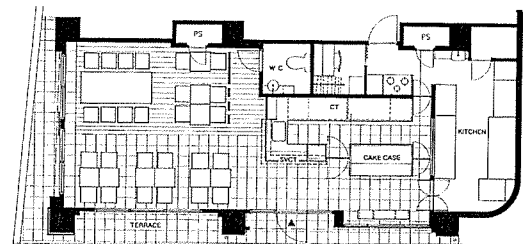


大阪府東淀川区相川2-19-15  
TEL.06-6829-5151

クライアントの吉田さんは、もとcocoricoのケーキ職人。いつか奥様と二人でケーキカフェのお店をもとうと……。30代の若いご夫婦にとって念願の夢が現実になった店「カフェ ヴェルディ フィュー」は、阪急京都線相川駅前、成蹊女子大学・高校が隣接したマンションの1Fにあり、この4月にOPEN。女子大生、ハイティーン、若いカップル達が行きかうところに位置していることもあって、当初、テラス風カフェでプランニングはすすむが、人の管理や予算のこともあり、結局出入口は1カ所のみでオープンカフェスタイルは中止。又、ケーキづくりの為に厨房設備に予算外の費用がかかり、そのしわ寄せは内・外装にくる。平面プランニング、デザインは出来るだけくずさず素材でけずることになる。天井、壁面はスケルトン状態で白の塗装仕上げ。店名でもあるキーワード「緑の葉」のグリーン色はポイントカラーとして、カウンターまわり・ケーキケース・柱にもちいる。床は白の磁器タイルと一部フローリング仕上げ。内装で極力費用をおさえた分、家具は少し贅沢に。ガラスの大テーブルと皮のイスは、made in italy。総予算1,400万（内・外装、空調、厨房、照明、家具）にしては一寸素敵なケーキカフェになったのでは……。オーナーパティシエが毎日焼き上げるハンドメイドケーキもとても美味なるもの。近頃、主婦層や口コミで遠くからのお客様も増えているとか。



設計：ミーノクレエ 友田みのり  
施行：(株)日本流通企画  
床面積：64m<sup>2</sup>（うち厨房15.8m<sup>2</sup>）



## 平成13年度（第41回）通常総会報告

平成13年度（第41回）通常総会報告が、5月19日野口英世記念館で開催された。関西支部からは、野村理事長、中尾会員、今西名誉会員、久保田会員そして小生の5名が出席した。

会場は定員が50名位のスペースで、出席者が40数名あり熱気に包まれ久しぶりに活気ある総会であった。恒例になった野村理事長の自筆による「和と環」をテーマとした本年度の活動方針に始まり、第1号～第4号議案まで本部の説明どおり承認された。

又、今年度から前田利昭氏が新専務理事に就任し、石田和代専務理事は退任され、新たに創設された渉外担当理事に就任した。報告事項としては、「APSDA '96福岡」の処理が終了し、会員各位の協力に対する謝辞と共に処理方法の報告が野村理事長からあった。続いて本年度から制定された、特別功労賞の贈呈式が行われ以下の方が受賞された。（敬称略）

名誉会員 村上末吉、高村英也、赤松良一  
今西茂雄、寒川 登、朝枝春介  
評議員 小野木裕  
会員 木曾弘造  
賛助会員 株式会社タジマ、ヤマギワ株式会社

引き続き懇親パーティーに移り、久しぶりに全国の会員と友好を深め、ここ2、3年停滞していた活動を活発化させ、新生JCDの真のスタートをさせることを誓い合った。

尚、第1号～第4号議案内容については総会資料を参照。

（山田 悦央 記）



# Home Page

## JCD関西支部ホームページ開設に関するアンケート調査の報告

JCD関西支部ホームページの開設について情報委員会を中心に検討して来ましたが、結論を出す前に、会員のIT利用状況及び意見を参考に案をまとめる事になり、急遽7月の末にアンケート調査を実施致しました。

その結果36名の会員から回答を頂きましたので、その内容について報告します。回収率は約35%で、当初予定を若干上回り、この問題に対する関心度が高いと言える。

回答者の殆どの会員（約86%）が日常的にコンピューターを利用し、かつEメールアドレス（約89%）を持っている。ホームページについては現在50%の会員が開設しているが、1年以内の開設予定者を含めると約67%になる。

次に本部ホームページへのアクセス率ですが、約33%にすぎずその評価も殆どが否定的である。事務的な内容で魅力に乏しく、メンテナンスが出来ていない、という感想に集約できる。

今回のアンケート調査で最も知りたかったのは、果たしてJCD関西支部ホームページ開設に賛同しているのかという素朴な疑問だったのですが、結果的には多くの会員が開設の必要性を感じている事が分かった。本部ホームページの利用も含めると、約86%の会

員が開設を期待している。これはコンピューターを日常的に利用している会員と同数であり、会員自身及び所属団体のホームページが日常的なコミュニケーションツールになりつつある証拠でもある。

コンテンツについては意見が分かれたが、関西支部の活動内容、会員プロフィール、会員作品紹介、会員メッセージの順であった。その他意見として会員リンクの希望があり、本部、関西支部、会員（賛助会員も含む）、他団体等とのリンクが求められる。

サイトのメンテナンス方法については、コンテンツ以上に会員のコンセンサスが必要になるが、アンケート結果では委員会が企画して専門業者に委託する案の方が、若干多数を占めたが更なる検討を要する。先行している他団体のホームページ担当者へ聞くと、開設までは組織的な動きが持続できるが、メンテナンス段階になると業者或いは人任せになって、だんだんとマンネリ化してしまう事が多いと言う。自由意見の中にもその点を指摘する会員も多い。関西支部としての予算にも限界があり、やる気のある会員にどんどん参加してもらって、絶えず旬な情報が発信出来る仕組み作りが前提になりそうな気がします。

（情報委員会 神戸 一生 記）



# JCD Kansai 2001年度 JCD関西支部集会・賛助会員商品PR会・懇親会

日 時 2001年6月11日(月) 17:00~21:00  
 会 場 カフェ・キュイジーヌ「ニュートラル」  
 参加者 88名(会員 30名/賛助会員 47名(21社)/  
 会員外 11名)

恒例のJCD関西支部集会が、今年は北新地カフェ・キュイジーヌ「ニュートラル」に地階フロアを借り切った開催となりました。毎年、会場探しには苦勞しているところですが、会員の集客性を考えると、やはり、「近場で安い」が基本コンセプトになり、今年も大阪市内での開催となりました。開催概要は以下のとおりです。

## 17:00 支部集会

定刻より支部集会が始まり、野村理事長(都合により後まわしになりました)、山田支部長の挨拶、里吉副支部長の関西支部の活動状況及び活動方針の説明、3委員会(情報、研究開発、組織)の活動計画の説明が行われた後、本部及び支部活動についての質疑が行われました。質疑については、APSDA '96福岡の処理に関する理事長への質問があり、理事長より説明がなされました。

## 18:45 賛助会員PR会

支部集会の後、休憩を挟んで賛助会員のPR会となった。今年は、参加賛助会員が21社と予定を上回る参加となったため、1社当たりの割り当て時間を短縮しての運営となりましたが、各社とも短い時間の中で要領を得た説明でスムーズな進行にご協力いただきました。

PR参加賛助会員(申込順)は、以下のとおりです。

(株)オックスプランニング	東リ(株)
(株)サンゲツ	シャープ(株)
ニッポー電気(株)	(株)AIDEC
(株)中川ケミカル	(株)日照
エスエスケーニシダ工業(株)	(株)遠藤照明
(株)ニップコーポレーション	(株)ロイヤル
(株)キノシタ	(株)ティーオーエーカーワークス
大光電機(株)	小泉産業(株)
マックスレイ(株)	名古屋モザイク工業(株)
松下電工(株)	(株)タジマ
(株)スカイアート	

## 19:35 懇親会

元支部長、要会員のカンパイで始まり、懇親会の中で、会員、賛助会員の有志から提供していただいた素晴らしい品々計37点のオークションが行われました。

尚、売上金については、JCD創立40周年記念事業記念誌発刊の費用に充当されます。

とにかく盛りだくさんな内容で、当日、受付担当の私と菅野会員は、始終、受付テーブルの前にはりつき状態のまま、会はお開きとなりました。やれやれ。



(組織委員会 久保田博文 記)

# コアトーク in OSAKA

賛助会員で照明器具専門メーカーの大光電機が主催する、コアトーク。第63回は、若手で今とっても人気のJCD会員の森井良幸さん、第64回は、ベテランでご活躍のJCD会員の久保茂さんのセミナーを、研究開発委員会で企画サポートしました。

第63回

## 「カフェ…、その響きの奥にあるデザインキーワード」

第63回は、森井さんのデザインによる、グラスファクトリー、ダイニングラウンジ「アフリカ」などの作品スライド紹介から始まり、それらのお店には必ず、他にはない新しい「和」であったり、他にはない、しかも無理のない形があったり、今まで見た事もない考えたこともない空間があったりする。森井さんのその「ない」という言葉には何が含まれるのだろうか？新しい視点から商環境を見つめる森井さんの創造の原点を垣間見、最近作のブティック「クリア」、ジャパニーズダイニング「燈火」、ブティック「ミュージアム」などの作品を通して商空間に挑戦し続ける、森井さん独自のデザインポリシーを語っていただきました。

日時：2001年4月20日(金) PM6:30～PM9:00

講師：インテリアデザイナー 森井良幸

Yoshiyuki Morii

場所：DAIKO大光電機(株)本社ショールーム

ライティング・コア大阪



第64回

## 「ユニバーサル・シティーウォーク大阪のデザイン秘話」

第64回は、ベテランJCD会員の乃村工藝社の久保茂さんに、日本中が注目し、3月31日にオープンした、ユニバーサルスタジオジャパンに隣接するエンターテインメントな商業施設、「ユニバーサル・シティーウォーク大阪」の、ちょっと楽しいデザイン秘話を語っていただきました。日常とは違う夢のような空間にどっぷりつかると…。日本なのに、大阪なのにアメリカに、ハリウッドにいるような気分になれるユニバーサルスタジオジャパン周辺。環境デザインを担当された久保さんはこの筋金入りのアメリカ式で、お客様を思う存分楽しませてくれるような仕掛けの細かな、細かな点にまで、エンターテインメントな商業空間である「ユニバーサル・シティーウォーク大阪」の魅力を存分に語っていただきました。

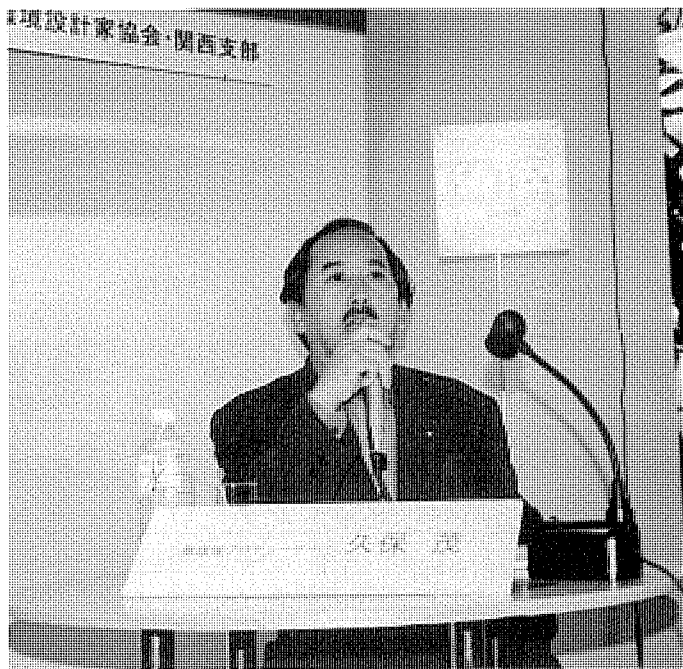
日時：2001年6月15日(金) PM6:30～PM9:00

講師：商環境プロデューサー 久保茂 (JCD会員)

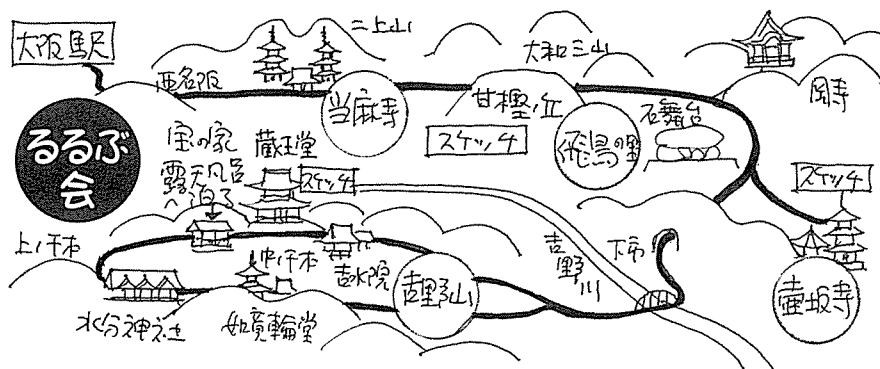
Shigeru Kubo

場所：DAIKO大光電機(株)本社ショールーム

ライティング・コア大阪



(研究開発委員会 副委員長 中尾晋也 記)



とき 5月26日(土)~27日(日)  
参加者 岡、金沢、友田、前田、和田、  
山田夫妻、前川、原田、大菅

## 飛鳥から吉野山への旅

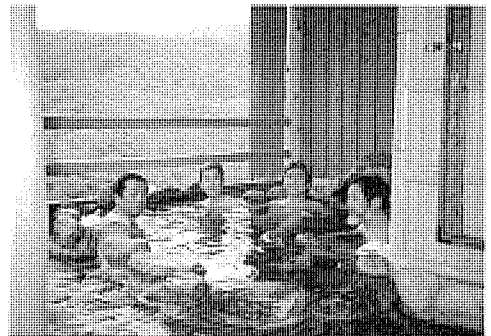
上記の地図が「るるぶ会」スケッチ旅行の全容です。

- 大阪駅を8時30分3台の車に分乗し出発する。
- 西名阪を通りまずは当麻寺へ。奈良時代の東西両塔がそろっているのはここだけ、門前で買った草餅を皆で食べる。よもぎの香が美味しかった。
- 飛鳥の里へ。石舞台、岡寺と廻り茶店で昼食を取る。
- 甘樫の丘へ。大和三山が望め飛鳥の里を見渡せる場所。ここで思いの方向を向いてスケッチする。夕方吉野へ向う。吉野山「中の千本」に建つ「宝の家」に着く。
- 中の千本、上の千本が一望の露天風呂に新緑の吉野山も又ひとしお絶景かな、夜はわいわいと楽しく宴会。
- 2日目朝から小雨けむる吉水院へ。有名な書院を見学、蔵王堂にてスケッチ。如意輪堂、水分神社を廻って吉野山を下山。壺坂寺へと向う。
- お里沢市で有名な壺坂の観音さん、西国33ヶ所の6番の札所、ここでスケッチ、夕方柿の葉寿しをみやげに帰路につく。いつも楽しい「るるぶ会」の旅が終わりました。

(大菅 満義 記)



吉野晚餐



宝の家露天風呂

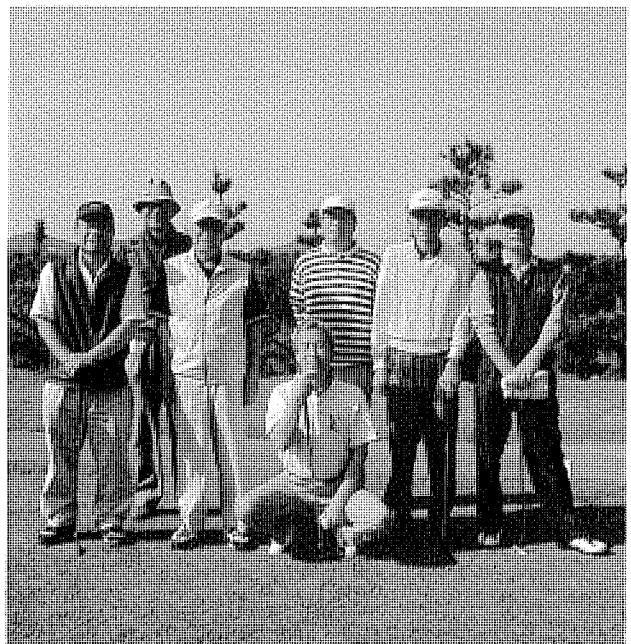
## ① JCDゴルフ同好会

ゴルフ同好会の例会を4月23日(月)  
伊勢志摩、「浜島カントリークラブ」で実施。  
当日のスコアは次の通りです。

氏名	勤務先	アウト	イン	total
久保田博文	まちかど企画	52	46	98
亀井克二	エーディーエー	74	75	149
野田秀雄	ノダフィルズ	51	55	106
菅野哲爾	T.Sプランニング	47	51	98
市川邦治	松下電工	58	64	122
別所禎彦	アート建築デザイン	52	53	105
大森貴夫	近鉄百貨店	52	59	111

今回も楽しく、激しく、闘いました。  
次回は、さらなるスコアアップめざし、がんばりましょ  
う。若い人、女の人も大歓迎！是非参加を！

(組織委員会 大森貴夫 記)



# JCD入会時に思う (今や昔)

今はOBとなり水彩画三昧の日々ですが。今にして思うと、入会当時、右上がりの世の中で面白かった。私は、JCDに入れていただき、会員の生き活きた話や動き、世の中に面白いことを仕掛けようとする意欲を持った会員のお付き合いがとても新鮮で、それまでやや理屈っぽい建築業界と違った発想や論理に触れ、私はハッピーで、仕事の発想のやり方に、大いに役に立ち、私の転機にもなった。OBになっても、お付き合いの濃厚なメンバーは殆どJCDの方々である。今思うに、混迷とは云え、あの元気をとりもどして欲しい。いろいろやり方があると思うが、今や振り返って見ると、原点は会員の「楽しく集う」であると思う。楽しく集い面白話の中に発想の刺激や、情報交流が自然となされ、会、会員の役割や、役立ちの熟成がなされると思う。偉そうにすみまへんな…

勝手老人 OB 岡 修作



池田 久安寺境内 (O1'6 F6)



在原秋景 (マキノ00'12 P10)

## 編集後記

9月には、涼しくなりましたが、編集・執筆の7月・8月は猛暑でした。夏ばてせずに発刊までこれたのは幸いでした。本50号は、通常の記事構成に加えて、JCD・40周年の特集記事として「JCD関西支部のルーツを探る！」を企画・執筆しました。協会設立後40年となると、その当時指導的に関わった方々の多くは物故されていて、インタビューできた先輩は当時の若手活躍家でした。情報委員の郷力、神戸、友田と私が手分けしてインタビューを実施、また、府立産業開発研究所、DAS事務局、商店建築社、ODSなどに電話・FAX取材しました。それぞれに快く取材に応じて頂いたことに、この場を借りて感謝いたします。

編集会議は、月1回の定例と最終出稿・校正の間際は臨時会議を入れて行っています。文章・文字校正は勿論、紙面構成にも喧々囂々となることも度々で、疲れを癒すための、二次会は欠かせない楽しみです。

さて、次号は、実質の40周年記念号となります。現在内容を練っていますが、記念号として後世に残る充実した号にと、委員各々気合いを入れています。乞うご期待。

(小宮 記)

【編集委員】大菅・太田(眞)・郷力・神戸・久保・小宮・友田・岩下・大和・笹木・辻村・野井・原田・平井・藤谷・間宮

【オブザーバー】白井

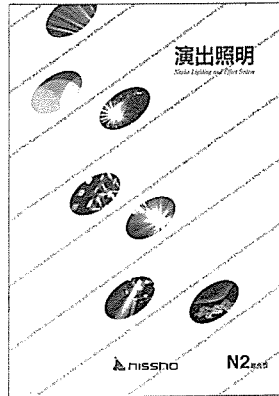
【サポート】山田支部長・里吉副支部長

【印刷】あいであプリンティング(株)



2001.9.20 最終校会議・小泉産業にて

# Needs & News



小さなスペースでもパワーを発揮する、コンパクト設計の本格派。  
 組み合わせは自由自在。ご予算レイアウトに合わせてシステムアップも思いのまま。  
 操作はやさしく、施工も簡単。プロ並の照明が手軽に実現できます。

## 株式会社 日照

〒566-0035 大阪府摂津市鶴野3-8-7  
 TEL.0726-34-1231 FAX.0726-34-1239



デジタル技術を通じて  
 視覚伝達をサポートします。

- ・大型グラフィック制作
- ・プロモーション映像制作
- ・ホームページ制作
- ・CGアニメーション制作
- ・グラフィックデザイン

「私達がお伺いします。」



株式会社 ニップコーポレーション  
 コンパート事業部

東京 TEL.03(3407)6861 FAX 03(3407)6862  
 大阪 TEL.06(6533)6673 FAX 06(6541)1619



## MAXPANEL マックスパネル



ペーパーポスターが使用可能  
 これまでの常識を変えた画期的なライトパネル  
 B0サイズも加わりスケールアップして新登場!

- 明るい** 明るさが大幅アップ、ペーパーポスターが使用可能。
- 薄い** 本体の厚みが45mm、空間へもスッキリと収まる薄型設計。
- 鮮やか** 三波長域発光形蛍光灯の採用で、ポスターが鮮やかに発色。
- 簡単** メンテナンス(ランプ交換、ポスター交換)も簡単。
- ローコスト** 従来の当社同等品と比較して、約60%の大幅なローコスト化。ペーパーポスターが使用可能で、従来のフィルムポスターに比べてランニングコストも大幅に低減。

●サイズは、B0、B1、B2タイプの3種類、カラーは、ホワイト、クローム、ゴールドの3色(B0タイプはホワイトのみ)をご用意しています。

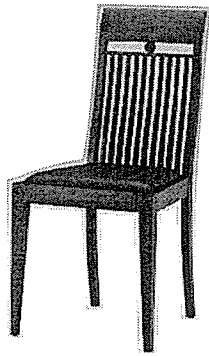
●ホームページ <http://www.maxray.co.jp/>

最新の施工実績を紹介するコーナーを中心に、新製品情報などをリアルタイムに発信しています。また、CADデータがダウンロードでき、商品検索や商品データもご覧いただけます。ユーザー登録も受付けておりますので、どうぞご利用ください。

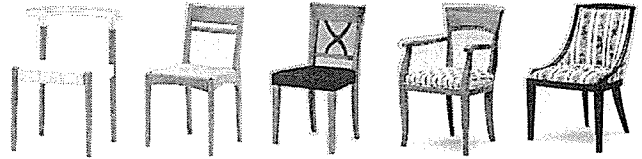
## マックスレイ株式会社

〒536-0014 大阪市城東区鶴野西2-18-6 TEL.06-6967-0140  
 TOKYO OSAKA NAGOYA FUKUOKA

# Needs & News



aboz



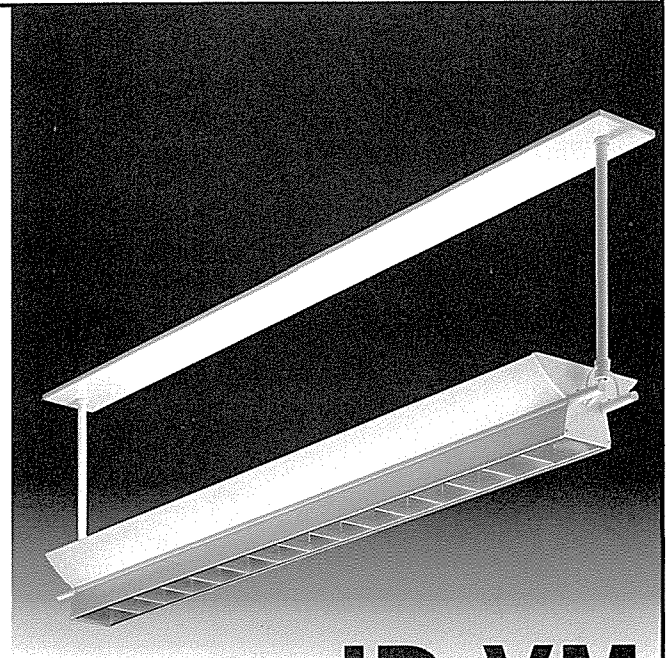
株式会社キノシタ KINOSHITA

本店ショールーム 〒556-0005 大阪市浪速区日本橋4丁目9-22 ☎06-6644-5541(代)  
 東京支店 〒114-0014 東京都北区田端1丁目11-1 勘五郎ビル1階 ☎03-5685-6401(代)  
 名古屋営業所 〒458-0035 名古屋市緑区曾根2丁目264 ☎052-624-6660(代)  
 出雲工場 〒693-0043 島根県出雲市長浜町516-45 ☎0853-28-0311(代)

NEW WAVE. A SENSE OF LIFE  
**KOIZUMI**

## オフィスの一歩進んだ 光環境。

ID-VMは直接光と間接光を  
 バランス良く組み合わせ、  
 オフィス全体をフラットな光で包み込みます。  
 グレアやOA機器への映り込みをなくし、  
 人にやさしく、しかも高効率なライティングを実現します。

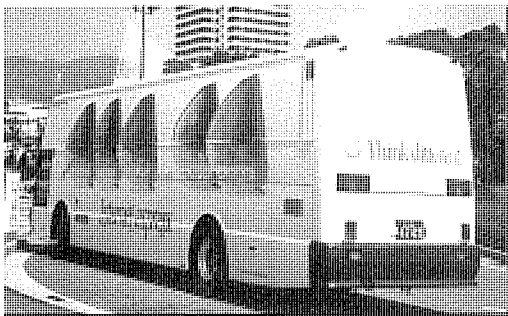


**ID-VM**  
 オフィス空間照明

### 小泉産業株式会社

照明事業本部 / 〒579-8025 大阪府東大阪市宝町12-3 TEL 0729-86-5061  
 大阪施設照明営業所 / 〒541-0051 大阪府中央区備後町3丁目3-7 TEL 06-6266-4823

## 大型グラフィックで空間を演出する



アーキテクトとグラフィックの融合。  
 それが私たちのビジネスです。

例えば、たくさんの人を引きつける集客力。  
 あるいは心地よさや楽しさを感じさせる演出力。  
 建物にあるテーマが与えられた時、  
 グラフィックは効果的な力を発揮します。  
 アーキテクトの持つ美しさや機能性と、  
 グラフィックが持つ強いメッセージ。  
 私たちは、その2つの融合によって新しい世界を創造します。

株式会社オックスプランニング 大阪営業所  
 〒541-0058 大阪府大阪市中央区南久宝寺町4-4-12 1・Bセンタービル2F  
 TEL:06-6245-2262 FAX:06-6253-7410 /担当:日野

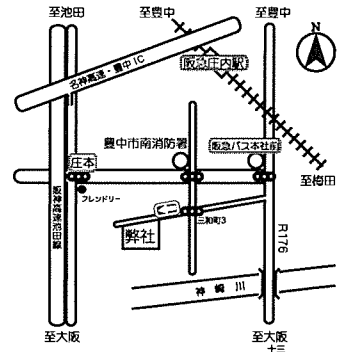
# Needs & News

## 事務所移転のお知らせ

拝啓 時下ますますご隆盛のこととお喜び申し上げます。平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。  
さて、この度、下記場所に事務所・工場を集約し移転致しました。  
これを機に、社員一同、日頃のご愛顧に報いる様増々努力して行く所存ですので、何卒、一層のご支援ご指導をいただきますようお願い申し上げます。 敬具

### スカイアートプロジェクト

〒561-0827 大阪府豊中市大黒町2丁目2-1  
☎06(6335)3515 FAX 06(6335)3516  
ホームページ <http://www.02.so-net.ne.jp/~skyart>



# A L M A



## 適材適床

建物は用途や使う人々によって様々な種類があります。  
病院・医療施設、福祉施設、学校・文教施設、  
幼児施設、商業施設、オフィスビルなど  
夫々に特長や性能を求められています。  
床も建物によって求められる特長や性能が異なります。  
建物には様々な部屋や場所があります。  
やはり夫々に求められている環境や特性が異なります。  
タジマは、適材適床を考えています。  
建物別、部位別、機能別に  
商品開発、床づくり提案をいたします。

## AIDEC

大阪市西区新町1-10-2 大阪産業ビル  
TEL 06-6534-0258

株式会社 **タジマ** 大阪営業所  
〒550-0003 大阪市西区京町堀1-10-5  
TEL.06(6441)5951(代表)  
FAX.06(6444)2596

2000年10月  
東りのホームページ  
が変わります!

# CLICK! TOLI

<http://www.toli.co.jp>

東り製品を簡単にネットで検索、シームレス加工した画像データのダウンロードや、建物別の適材適の選択など、便利な機能も充実。立ち上げは2000年10月の予定です。  
タイムリーな情報をご希望の方は、今からホームページで TOLI onlineに会員登録を。お待ちしております。

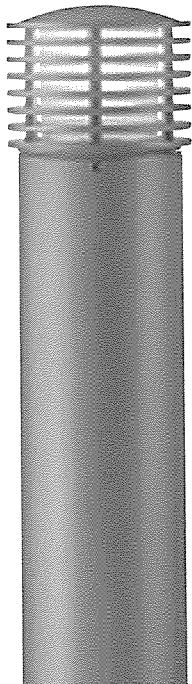
## 快適空間創造企業



東り株式会社  
西日本商業施設部

540-0008 ☎06-6943-1647  
大阪市中央区大手前1-7-31 OMMビル7階

WE-EF社はドイツを本拠地とするアウトドライフトの専門メーカー。優れた技術力と機能的なデザインで、現代建築に調和する照明器具づくりには定評があります。日本ではDAIKOが10年以上に及ぶ協力関係にあり、万全の体制でキメ細かなサポートをしています。

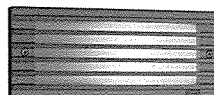


外観が映える。景観に映える。

we-ef

### WE-EF LEUCHTEN

Towards the middle of the twentieth century, mass production and technological advancements dominated the landscape. This age of dramatic change spawned industrial design and a conscious search for a modern identity. Inspired in part by aerodynamic experiments, a design style known as streamlining gradually emerged as the dominant aesthetic influence of the era. Emblematic of speed and efficiency, streamlining merged forms together with transitional curves and eliminated extraneous details. Visually defined by contoured edges, smooth surfaces and low horizontal profiles, the efficient sleek outline of the streamlined form came to symbolize progress and the promise of a better future. Decades later, the timeless attributes of streamlining have inspired the design of WE-EF's new family of luminaires, the Modern Classic series. Both the Xeda and Tharos product groups embrace the heritage of streamlining for a new generation of architectural lighting solutions. WE-EF designs, develops and produces high performance luminaires for projects worldwide. The new Modern Classic series continues in the WE-EF tradition of product development that is renowned for innovation and functional applications. Easy to install, maintain and able to withstand demanding environments, the entire product range reflects WE-EF's commitment to excellence in design and engineering.



WE-EF社製アウトドライフトの詳細は [D's PRO] カタログをご覧ください。

**DAIKO**

TEL.(06) 6972-6280 FAX.(06) 6972-6281  
<http://www.lighting-daiko.co.jp>  
info@lighting-daiko.co.jp

# Needs & News



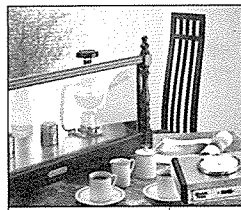
●いいインテリアのある場所には、いい生活がある。  
壁紙・カーテン・床材・イス生地・・・  
サンゲツなら、たくさんの商品の中からお気に入りのインテリアがトータルに揃います。  
さあ、あなたも素敵なお部屋づくりはじめてみませんか。

株式会社サンゲツ ホームページ ☎ <http://www.sangetsu.co.jp>

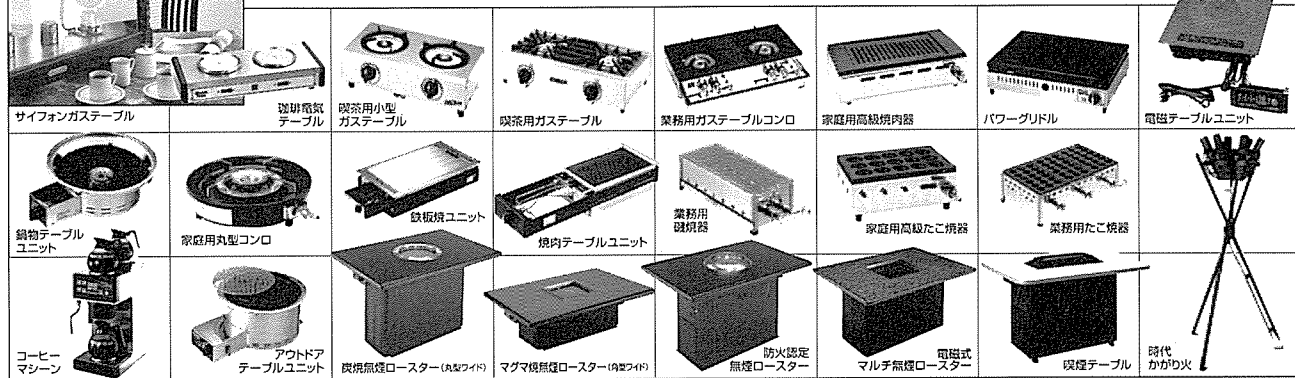
●本社/名古屋店 TEL.052-564-3111 ●東京ショールーム TEL.03-3505-3300  
●名古屋ショールーム TEL.052-564-3225 ●大阪ショールーム TEL.06-6440-5011

## SILK ROOM ヤマキン BLUEMAC

### 多彩なバリエーションと確かな品質。



山岡金属工業株式会社では、無煙ロースターやガステーブル、小型厨房機器、喫茶機器、喫煙テーブルなど業務用から家庭用まで豊富な商品バリエーションを取り揃え、お客様のニーズにお応えしております。またISO9001認証取得をはじめ、国内外からも日本工業規格表示許可やアメリカ・ガス協会合格認定など多くの技術・品質等に対する証を頂いております。これからも私共は、さらなる品質の向上と製品管理に厳しい目を光らせ、ものづくりへのこだわりの心を大切に、21世紀に向け、さらに躍進を続けます。



ISO9001 認証取得工場・日本工業規格表示許可工場  
**山岡金属工業株式会社**

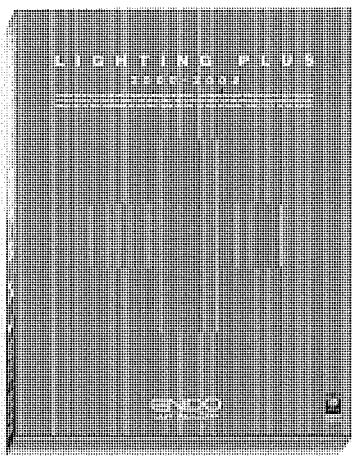
●大阪/〒570-8585 大阪府守口市東郷通2-7-30 TEL.06-6996-2351 FAX.06-6997-3045  
●東京/〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-6-4 新橋ビル9F TEL.03-3255-6755 FAX.03-3255-6722

商品に関するお問い合わせは **0120-47-2351**

●商品に関する詳しい内容は、ホームページや電子メールでもご覧いただけます。  
(ホームページ・アドレス) <http://www.silkroom.co.jp/>  
(電子メール・アドレス) [silkroom@po.infosphere.or.jp](mailto:silkroom@po.infosphere.or.jp)

●ATCショールーム開設 ●〒559-0034 大阪市住之江区南港北2-1-10 ATCビル11M棟 高い繁盛圏内

# LIGHTING PLUS <sup>new</sup> 2000-2002



## 新・総合カタログ 「ライティングプラス 2000-2002」発刊

### 100φ High-Power Down Light Series

φ100ハイパワーダウンライトシリーズ  
業界最小を誇るφ100ハイパワーダウンライトシリーズ。  
セラミック発光管コンパクトメタルハライドランプとの  
組合わせでシャープな光を実現します。



パナビーム70W

#100 HIGH-POWER UNIVERSAL DOWN



## 新・CD-ROMカタログ 「ライティングプラス 2000-2002」9月発行

**収録内容**  
●製品データ検索/HTML(JPEG) ●LIGHTING PLUS 2000-2002/PDFファイル  
●ABITA EXCEL vol.9/PDFファイル ●OUTDOORパンフレット/PDFファイル  
●配光データビューアー&簡易照度計算アプリケーション/ライティング Ver. 2.0  
●照度分布図作成アプリケーション/プランナー Ver. 1.0 ●会社案内/PDFファイル



株式会社 遠藤照明

東京 TEL:(03)3845-1120 FAX:(03)3845-1144

名古屋 TEL:(052)937-3288 福岡 TEL:(092)551-1777  
FAX:(052)937-3293 FAX:(092)552-5189  
大阪 TEL:(06)6533-9180 札幌 TEL:(011)242-5301  
FAX:(06)6533-9197 FAX:(011)242-5302

ENDOホームページ  
<http://www.endo-lighting.co.jp/>



## SAVING

業界初!セバレートタイプだからできた  
**30%コスト削減。**

ミラー・ランプ本体が分離型なので、球切れ交換はランプ部分のみ。メンテナンス費用の大幅コストダウンが実現しました。さらに、省エネ光源の採用により消費電力も抑えられ、1年間の経費を約30%削減<sup>※2</sup>。ランニングコストダウンを追求した、ハロゲンスポットの新基準です。

## SAFETY

### セーフティ設計

- ランプ破損に備え、ミラー前面をプロテクターで保護しました。
- 光学ミラーとランプとの組み合わせで、熱線を90%カットしました。

## SIMPLE

### シンプル&コンパクト

レギュラータイプ  
NL02631WK  
標準価格8,900円

壁面取付タイプ  
NL82638WK  
標準価格12,900円

シェルタイプ  
NL02621W  
標準価格10,700円

半埋込みタイプ  
NL72642WK  
標準価格14,400円

アームレスタイプ  
NL02641WK  
標準価格8,900円

ユニバーサル  
ダウンライトも  
ご用意  
しています。  
※全てミラー、  
税・工事費別途。

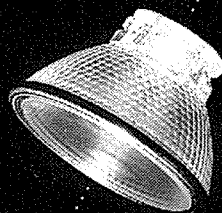
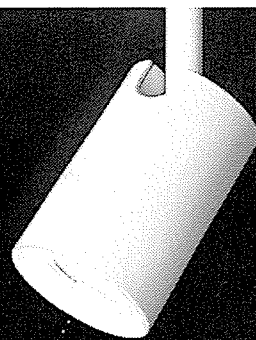
### ●選べる色温度&配光

セバレートタイプなので、色温度・配光など、用途に合わせてミラーの変更が可能。配光角は10°、20°、40°の3種類で展開しています。

※ミラーは別売です。

配光角	10°	20°	40°
ノーマル 3000K	●	●	●
ナチュラルホワイト 3500K	●	●	
クールホワイト 4200K	●	●	
精肉用		●	
鮮魚用			●

セバレートで注目のスポット。



ミラー・ランプ・本体分離型ハロゲンスポットライト

# S-SPOT

※1 平成11年11月現在(当社調べ) ※2 当社従来品(ダイケール電球:110V85W)とS-SPOT(110V65W)との比較

◎資料のご請求は、〒571-8686 大阪府門真市門真1048 松下電工・電材分社 電機営業企画部マーケティング TEL (06)6908-1131<大代表>まで。

◎松下電工ホームページ「A&I 快適館」 <http://www.mew.co.jp/>